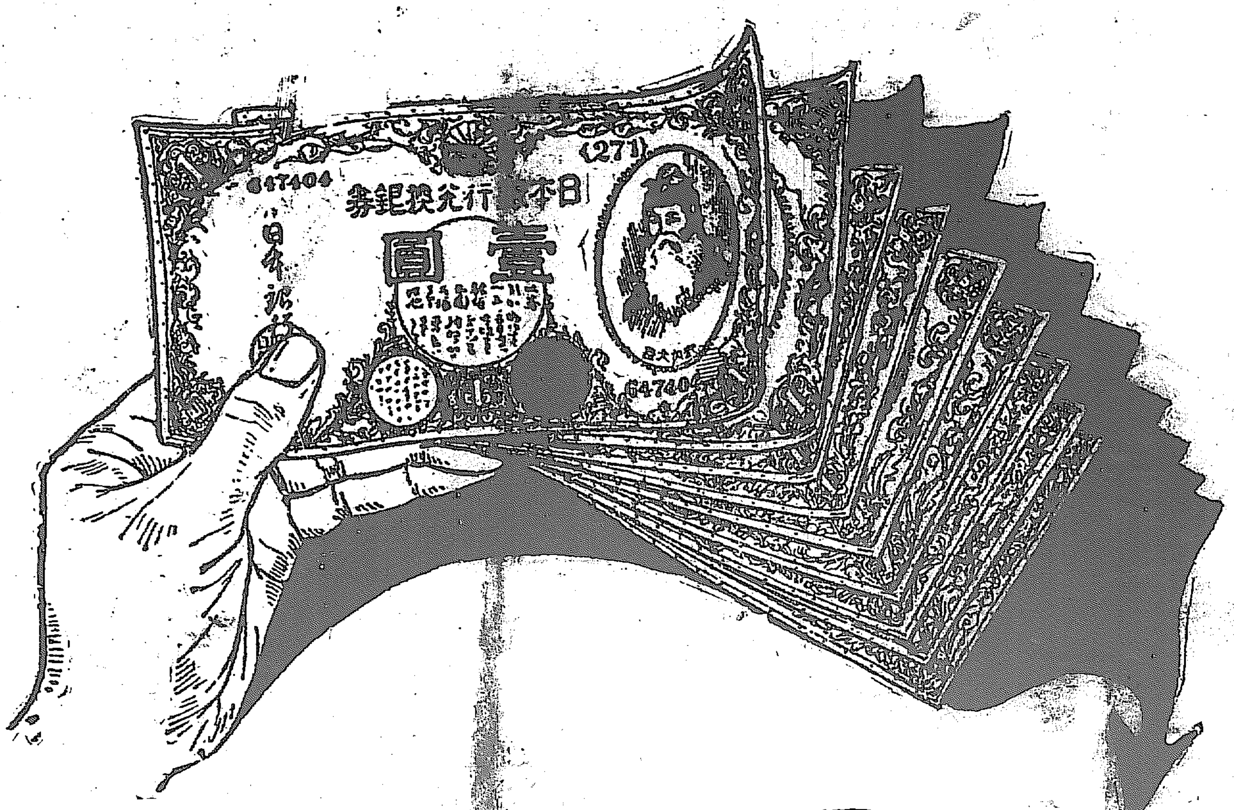
京城日報
(日本紙十二頁)



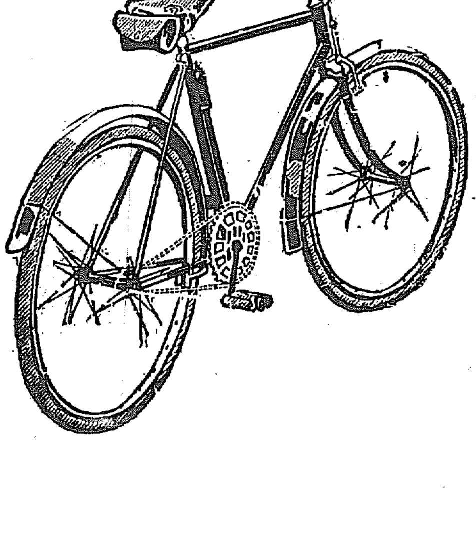
タツタ一ケ月 九圓で……
あの有名な輪界の覇王

ラーヂ

自轉車が
買へます

THE NICHIBEI SHOTEN LTD. TOKYO JAPAN

小賣正價　壹百參拾五圓　フリー式 ケース付



全國無遞送料並に無料組立券付
ラーヂ車は弊風打破の急先鋒として正價の發表を決行しました
自轉車の小賣正價の發表は輪界にては今回が初めてであります
內地朝鮮臺灣同一値段で提供する此壯擧は輪界の大革命です
小賣正價百卅五圓は既に破格の處へ全國無賃で送附致します
一ヶ月九圓宛の拂込で容易に此高名のラーヂ車に乘用せられます
詳細は日米タイムスを御覽下さい今！今！即時！無料進呈

▽小賣正價の制[illegible]
▽一ケ年分割[illegible]

美麗なる日米タイムス無代進呈

日米商店[illegible]
全國[illegible]
同盟店[illegible]あれ

京城府黃金町一丁目
株式會社 日米商店京城支店
電話本局長一七四八番
振替貯金口座京城三三一九番

本店 東京市銀座尾張町
支店 大阪市堂島濱通四
支店 名古屋市矢場町
支店 福岡市麴屋町
支店 京城府黃金町
支店 臺北市本町

ラーヂ販賣同盟店
大募集

京城日報

松島事件の社會病理的診斷

一

松島事件は純然たる政治問題である。しかしわれ等はこれを現代思想の上から觀察した場合には、それが當面の政局に重大な關係を有するだけに止まらず、社會組織の根本に横たはつてゐる一種の缺陷が暴露されてゐると思ふのである。理由は至極簡單である。一體松島事件といふものがどうして起つたのであるかを考へて見るがよい。繁華な遊廓をさびしい土地に移轉して、その土地價格を騰貴させ、勝手に繁の大もうけしやうといふ目論見が、この事件の基調である。即ち土地投機といふことが斯ういふ事件を惹起するに至つたのである。

二

或は松島事件に關して、遊廓といふものゝ存在がかういふ政治上の腐敗を招來したと論ずるものがある。それも、確に一面の觀察であらう。然し、假に遊廓といふものが存在しない場合においても、松島事件に類似した政治的腐敗は必然に起るであらう。その必然に起るのは、遊廓のみが土地繁榮の手段でなく、他の國家的機關や社會的施設によつても、土地投機の目的は遂せられうべく、又も根本の職は、政府の力によつて土地投機の目的が遂せられるといふ點にある。假にこれが遊廓でなく、官衙や學校であつても隨分土地繁榮策となり、それが政治的腐敗の原因となるのを防止することは困難である。

三

現代における都市集中の趨勢は、土地をして著しく投機的性質を帶ばしめてゐる。世界における富の大部分を占めてゐるといふのは事實である。それといふのも土地の性質として再生產が出來ず、干拓埋立その他土地改良によつて多少は增加し得ても全體に比較して知れたものであり、人口は年々に增加し、住宅地はますく騰貴するといふ次第であるから、その騰貴は極めて確實性をもつのみならず、土地投機によつて一層これを促進する。また土地投機には、良心なくして買思惑のみであることがそれに特別の色彩を帶ばしめてゐる。

四

殊に我國においては、都市が比較的にひろがつてゆくのみであるから、徒らにダダッ廣くなり、且人口密度からいつても現在の都市面積はすでに狹隘をつげてゐるので、都市的膨脹は郊外へ伸び放題である。かういふ膨脹が土地投機の盛行を招來するのは更に不思議でない。大戰以後の好景氣時代、大小都市に土地會社の族出したことは人の知る所である。然も如何に土地投機が好賣性を帶ぶるとはいへ、當然不景氣時代では、その勢力おのづから減じ、あるひは全然投機の存在は許されずして、會社の經營難に陷つたもの少くないのである。かういふ際には都市計劃事業などのために、官廳、軍隊、學校とかあるひは遊廓地とかの移轉問題でも起ることを僥倖として、苦境を切拔けんとするに至るのは當然といはねばならぬ。

五

松島事件はいふ迄もなく、かういふ事情の爲に、狐と狸の誑し合的なカラクリが行はれたものに外ならない。われ等はこれについて不正商人又は腐敗政治家の存在を憎むよりも、寧ろ金もうけがかういふ仕組によつて極めて不合理的に行はれつゝある事情を、社會組織の缺陷と見なさない譯にはゆかぬのである。歐米においては土地の自然增價の如き不勞所得に對しては土地增價稅を重課してゐるが、我國にはさういふ法律もなく、從つて一遊廓を移轉することに、政府を動かすべく運動すれば、數萬圓乃至何十萬圓の不正金をうるといふことにもなるのである。現に鐵浦氏の如き人が毫もその運動によつて不正金を得たることを恥る色なきは政治家の生活裏面には、こういふことが有勝なからであるまいか。要するに問題は頗る根本的である。」

珍しく顔を揃へ目白押しの質問

京城府議に上程の公債條令 滿場一致で可決す

京城府財政に一新紀元を出す公債發行案を附議の府協議會は七日午後二時四十分開會、就席者三八といふ珍しい顔揃ひに傍聽者も多く、まづ馬野府尹から公債發行の經緯についての說明をなし

△諸問案第一號整理公債條例（條例は七日附朝刊に揭出）を附議するや、高利公債の整理といふ大問題だけに議員の質問續出、議場頗る緊張し方氏を皮切りに武上氏等利率および府廳舍新築費九十三萬圓の借換問題についてただし肥塚氏は

「條例設定及び二ヶ年据置の根據、及び公債の元利償却總額二百三十二萬八千三百二十圓なれど國府債二百八萬七千七百九十三圓なるは公債發行が不利であるのか」と質問し、

△長尾理事官、條例設定は府制中事務及び利率變務の條項に依る据置は投資者の都合上であり元利償還の總額差引金は損益計算にはならぬ

と答辯し、李昇雨氏は單行條例とせず公債發行の準則として今後の公債發行に備へては如何と糺し、長尾氏單行條例が便宜なりと答辯した

更に李、長尾兩氏の間に條文各項目についての質疑應答をくり返し

▲大村氏 該公債は銀行引受なれど、內地現物團の手に渡るので鮮內の公債希望者の手には渡らぬのは如何

▲馬野府尹 鮮內で賣出すは理想なれど財界に衝動を與へる

金思演、朴永根、宋謙燮、安藤靜氏ら目白押しに質問の矢を飛ばし長尾理事官一手に引受けて應答に努める、二讀會において李升氏は字句修正を提出せど贊成者なく讀會省略一致原案を可決したこれによつて、京城府は平壤府と共に公債發行の先驅をなしたものであり更に平壤府の電氣公債の七分三厘に比し京城は一厘安の七分二厘の低利で公債の發行をなす事となつた譯である

財界衝動を憂へて內地へ賣り出す

平壤の電氣公債と共に 全鮮に魁けする

緊急質問で最後の波瀾起る

京城府糞尿處分問題で 午后六時散會す

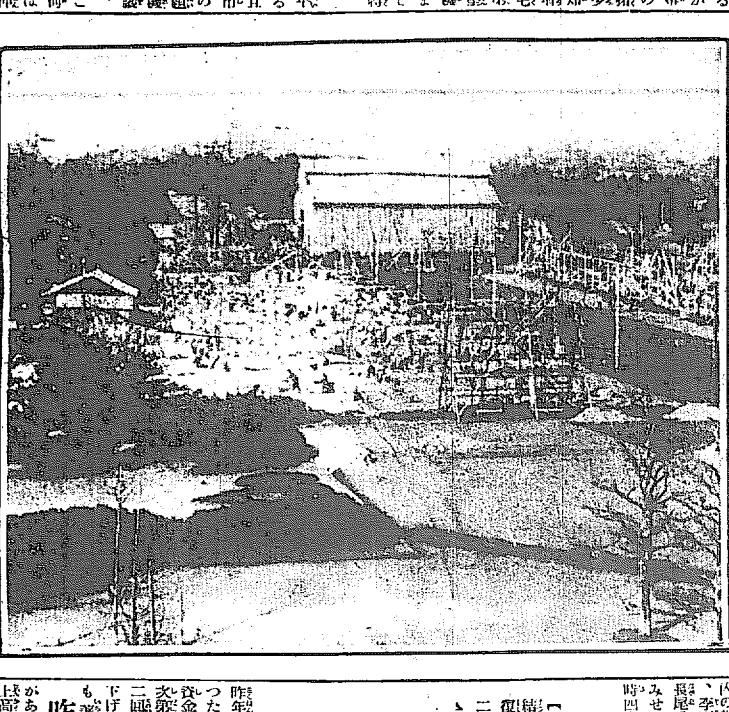
△諸問案二號新府廳裏に倉庫新築二萬八千八百圓及び舊廳舍倉庫を新廳舍へ移轉費千百圓を繰越費中より府廳新築費に繰入の件上提し長尾理事官が本町警察署を新築せる豫算は十二萬圓であつたが實行豫算九萬圓で支出殘額を以て倉庫を新築するので、豫算面に變更なしと說明し、倉庫新築について疑問續出ののち滿場一致可決

△諸問案四號南山公園に記念碑の件 長尾理事官朝鮮土地調査事業を永遠に記念する爲同記念有終會設立せられ南山公園に記念碑を建立するが共有材切石五十切未滿四百六十八切餘、割栗石五寸內上二百卅八切餘、割栗石五寸內外二立坪を府から寄附するものであると說明なし簡單に可決す。かくて日程全部を終了したが池田氏から緊急なる質問ありとて發言し、府內の糞尿處分についてたゞし寺尾、李兩氏これにつゞき府尹および長尾氏の答辯で當日最後の波瀾をみせて、本年の初協議會は午後五時四十分散會した。

追加豫算も異議なし

引續き

△諸問案第三號本年度豫算追加更正の件（豫算全文本紙三面揭出）を附議先づ水道費豫算の更正豫算について多田水道課長から水源地動力擴張の遲延その他で支出增額」せる旨の說明をなし長尾理事官から公債發行についての豫算更正について說明をなし、成松兩氏の簡單なる質問の、ち、讀會省略原案可決し更に



竣工を急ぐ新宿御苑內の葬場殿

大喪諸儀式期日

【東京電報】大喪諸儀式期日左の如し

一月十三日 殯宮卅日祭
同 十五日 外交團殯宮拜禮
同 十七日 斂葬前殯宮拜禮
同 二十日 追號奉告の儀
同二十三日 殯宮四十日祭
二月 二日 陵所祓除の儀
同 六日 殯宮五十日祭
二月 七日 靈代奉安、轜車發引、斂葬當日殯宮祭、葬場殿の儀
同 八日 陵所の儀
同 八日より二月二十四日迄權殿日供の儀
同 九日 九日より二月二十四日迄山陵日供の儀、斂葬後一日山陵祭
同 十二日 權殿五十日祭、山陵五十日祭
同 十五日 倚廬殿の儀
四月 三日、權殿百日祭、山陵百日祭

佐藤波公使 聯盟事務局長

【東京電報】七日閣議は左の如く人事決定した

特命全權公使（波蘭）佐藤尚武 國際聯盟事務局長を命ず

右は杉村陽太郎氏が聯盟次長就職の關係上事務局長として新渡戶博士の後を繼ひ就任しその後釜となつたもの

先帝崩御御前後の映畫

愈々けふ 午後七時から 本社樓上で公開

十一月三日は明治節

祭日とすべく協議中

【東京電報】大行天皇御命日十二月廿五日は本年から祭日となり七月卅日の明治天皇祭は自然祭日から除かれるが不世出の英主明治大帝の御遺德を後代までもしのびまつるため今年よりは日をきめ國民的祭禮を舉げるに內定したこれは一般國民金般の希望で先に衆議院にも建議案として出たほどであるがその方法については目下宮內省と政府側間に考究中であるしかして目下最も有力なる內說は十一月三日を明治節として新に祭日に編入するといふにある。

露骨極まる收賄で全線の驛長拘禁さる

支那總辦も不正加擔の噂高い 天圖輕便の大疑獄

【長春特電】東京飯田延太郎氏と吉林省政府との合辦事業で吉林省天寶山圖們江間の天圖輕便公司の疑獄事件が暴露した、內容概略ば同鐵路は數年前の創立であるが以來營業

缺損 續きの不成績でこれは社員の不正行爲連續し一般荷主が貨物託送に對し驛長（支那人）に對し一車につき五圓以上の賄賂をなし全線にわたつて公然役得の如く

露骨 に行はれ延吉交涉員が調査の結果驛長高仲義その他各驛長の不正行爲判明し交涉員は徹底的調査を進め目下驛長總務その他高級職員を拘禁取調中であるが此事件暴露のため

非常 な打擊に達してゐる同鐵路支那側總辦傅武鑑は日本側總辦飯田氏が常に東京にあつて不在なるを奇貨とし上前をはねてたとの說も高く吉林省長趙氏もその他各要路に猛烈なもみ消し運動中である元來同鐵路は日支合辦より出資する契約なるも單に名だけで、事實は日本側より全部出資してゐて損害は皆日本側がかむるものである

對支策を議題に

七日の閣議

【東京電報】七日の定例閣議は午前十時から永田町首相官邸に開會若槻首相以下各相出席、まづ幣原外相より最近對支外交の經過、ならんで關稅問題、漢口英租界占領事件等につき詳細說明報告後當面の政務を審議し、時局について懇議を重ね午餐を共にし午後一時散會したが若槻首相は定例閣議開會に先立ち午前九時半安達遞相並に町田農相の來邸を求め十六日の黨大會において指命すべき新役員の銓衡方針につき協議を行つた

聖上御本復

【東京電報】七日朝侍醫拜診の結果天皇陛下御風邪は全く御本復あらせられたが陛下にはなほ二、三日間御大事をとらせらる

▲御きにならけたまはる

濱口內相快方

休會明議會に出席せん

【東京電報】濱口內相その後の經過は極めて良好で平熱に下つたが六日頃にわたり臥床して居るので專ら靜養に努めてゐるが休會明けの議會には多分出席しうるであらうと

金輸解禁斷行其の他

藏相演說起草方針決定

【東京電報】休會明け議會が接近したので大藏省では片岡藏相の財政演說原稿を起草することとなり七日午前七時から次官室に第一回會議を開き大體方針を決定した右要領は

一、剩餘金繰入れに依る公債遞減を確立し公債亡國の憂を除くること
一、帝國海軍現勢力維持の方法を樹てること
一、北海道拓殖計畫の確立
一、其の結果豫算は形式上膨脹せるも實質上緊縮せること
一、第二次稅制整理を行ひ五百萬圓の減稅を行ひたること

なほ政府は財界に影響をおよぼさぬ時期において金輸解禁を行ふため準備として正貨現送を再び開始し別に正貨保有を政府の許にて現送する意思あることとその他要項目を含んでゐると

英提案に絕對反對

外相英大使に回答

【東京電報】英國の附加稅無條件實施の提議に關し幣原外相は六日英國大使に對し口頭を以て右は特別關稅會議によつて決すべき問題であるしかも萬一これを實施すればこの收入は地方軍閥の手中に落ちかへつて內亂を助長することゝなるこの理由により帝國政府は我政府の右意見には絕對に反對である旨を回答した

入超三億

輸出入激減した十二月

【東京電報】大藏省發表＝昨年十二月中對外貿易額は左の如くである

輸出 一億六千六百萬圓
輸入 一億六千二百萬圓
出超 四百萬圓

で前年同期に比し輸出入共激減し出超額また一千八百四十一萬三千圓を減じたなほ昨年中對外貿易額は

輸出 廿億四千三百萬圓
輸入 廿三億七千五百萬圓

で差引入超額は結局三億三千百七十五萬五千圓を示し前年同期に比し六千五百六萬八千圓の入超增加に終つた

昨年金銀輸出

大藏省調査

【東京電報】昨年中金銀輸出入高總額は輸出三千五百八十九萬四十圓輸入百六十二萬八千圓輸出超三千四百二十六萬六千圓である

朝鮮航空の所管を規定

【東京電報】七日の閣議で決定した總督府遞信官署官制中改正の件は從來朝鮮における航空事務の所管に關する規定を缺ぎ支障を來す點が多かつたためこれを規定するものである

續々低利へ借換に驚く銀行

低利地方債の發行に刺戟された金融界

昨年下半期より萎靡低落氣味であつた金利はその後新事業も興らず資金の需要も振はないので金利は次第騰りとなり、日銀の利下げと二回にわたる銀行の貸付金利の利下げによつて一般銀行の貸出金利も著しく低下して來た折柄

昨今 は地方債發行の議があつたのでまづ京城府が九分以上高利の分を七分二厘の低利に借換平壤は七分三厘で起債の運びとなつたのをはじめとして府內の事業會社などはこぞつて高利な借金を低利に借り換る事になつて來たので銀行では今更借手の現金なのに驚きかつあはてゝゐるといふ狀であるがしかし金利の低下は

事業 界にとつては非常な福音でもつとも昨今は事業界が萎微して一向振はないので低利に乘替を行ふ以外特に目さましい資金の需要はないがやがて一陽來復の機を伺つてゐる半島の財界も新規事業がおこされるであらう

排英運動急迫して英艦出動を準備す

工部局も國民軍に占領され 廿萬市民の大示威

【東京電報】漢口六日發至急電報によれば六日朝英領事館は國旗を撤去し裝甲艦に發砲した英艦は事態險惡漢口を出づべからずと陳左仁より英領事に通告し暗に發砲をほのめかしたが五日英國海軍の發表として傳へらるゝところによれば大西洋艦隊第八驅逐隊は極東時局に鑑み全艦隊を完備せりと

【ハンカオ六日發電】國民黨全國執行委員會代表を出し、排英運動に加盟したしと申し込み承認を得たと傳へらる、なほ五日午後二時より行はれた反英示威大會には各工廠商店は休業し參加人員二十萬人に達した、なほ英租界において非常危險とみた英國巡査は逃亡、避難したが支那巡査は民衆と衝突し八名の負傷者を出したが衝突を目撃に英租界警察權を掌中に收めた國民政府は五日英租界臨時管理委員會を組織し英租界の治安維持威嚴を管理する事を議決して英國領事に通告し又工部局を占領して青天白日旗をひるがへした

租界回收の一步

英字紙の沈默を尻目に 國民紙氣勢を揚ぐ

【上海六日發電】漢口事件に對する上海の輿論は冷靜といはんよりは沈默の狀態である英國側の機關紙ノースチヤイナ、デーリーニユースおよび米國側のチヤイナプレス共に一言をこれに論及するものなく支那新聞とて單に新聞報道がある國民はこの際自重せよ」といつただけで他の新聞は嘆息の氣味である、たゞ民衆派のものは大ひに得意の樣で租界回收の第一步で我々宿志の實現であるといつてゐる

マ駐支米公使

朝鮮通過歸國

【東京電報】支那事態いよ〳〵重大化せる折柄本國政府の召還を受けた駐支米國公使マックマレー氏は十八日北京發朝鮮經由廿四日午前東京着外務省に幣原外相を訪問するがこの會見は各方面より重大視されてゐる

……人……

▲高橋視學官 十三日午後十時發の列車で洋行の途へ
▲山本繁松氏（朝鐵取締役）七日夜入城
▲福原俊丸男（朝鐵副社長）九日朝入城の豫定
▲足立秋生氏（新義州電氣專務）七日朝鮮ホテルへ
▲今里順太郎氏（代議士）七日夕朝鮮ホテルへ
▲新谷東拓元山支店長 七日備前屋ホテルへ
▲大倉朝鮮經理事 九日朝入城の筈

茶ばなし

◇…諒闇中だから、謹慎申し上げることは勿論として赤誠のあらはれであつて國民の至りであるが、休止してはいけない めいつてしまつてはかへつて不忠になる。

◇…宴會の如きものでも、今日では、決して御遠慮申し上げる必要はないのでボツ〳〵はじまつたらしい、しかしさすがにドンチヤン騷ぎはない、また左様あるべきはずである。

◇…だから、その心得で進むべきもので、謹慎しつゝも常に光明に〳〵と心がけ、あかるい國忠をつくすべきだと思ふ。

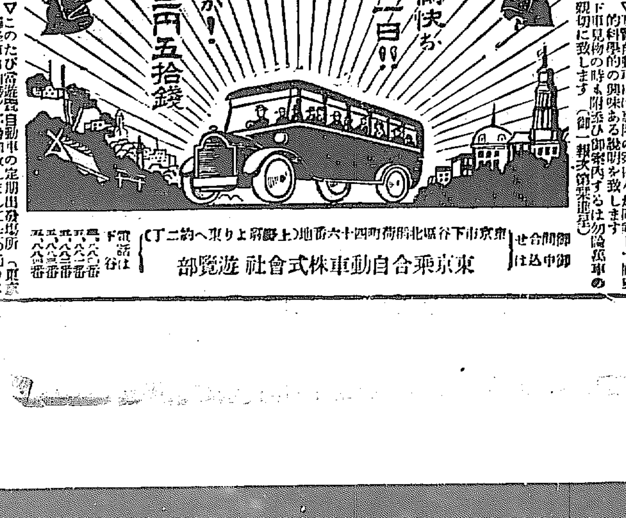
◇…本社主催の體育講習會の如き、衛生研究の催しなんかでも非常な盛大で、全鮮各地の先生方を網羅した、稀有のことに屬してる、八日は平井機關長も臨席して一場の講話がある。

太刀洗の四機 東京で耐寒飛行

【太刀洗電報】太刀洗飛行第五聯隊では一月十日から八日間朝鮮の國境新義州地に耐寒飛行をなす事になつてゐるが參加機は四機で十八日實を太刀洗發京城を飛翔へ途中大邱に着陸、十九日新義州……

白晝の帝都に……

懸垂運動體操の興味ある實地教授



營業案內

◉遊覽箇所 ▽東京名所は殘らず一巡致します ▽乘車見物の場合は適當に徐行又は停車し充分に說明致します ▽下車見物十數ヶ所は殊に叮嚀に說明致します

◉遊覽時間 ▽一巡約八時間

◉乘車料金 大人……三圓五十錢 小人（十二才未滿四才まで）……二圓五十錢（四才未滿……無料）

◉案內人 ▽其他十名以上の普通團体並に學生軍人團体には一割乃至三割の規定割引を致します但（四月中は團体割引なし） ▽旅覽自動車には專門の案內人が同乘して歷史的科學的の興味ある說明を致します ▽案內人は下車見物の時も附添ひ御案內するは勿論萬事の御世話を親切に致します（御一報次第參上）

御申込御問合せは 電話は下谷 [illegible]

東京市下谷區北稻荷町四十六番地（上野驛より東へ約二丁） 東京乘合自動車株式會社遊覽部

發着場所增加

◉出發時間 ▽このたび當遊覽自動車の定期出發場所（東京驛降車口前發）が增加致しまして左の通りなりました
本社發（上野驛より東へ二丁）……八時と九時
東京驛前發（降車口）……九時
新橋驛前發（營業所）……九時と十時

◉大型貸切自動車 定期 十三人乘十六人乘二十八人乘開始 特等車も殘びました ▽この車は普通の自動車と同様何れの場所へも自由に行かれますから貸切遊覽或は大家族のピクニツクなどには最も好適であります料金も極く低廉でありますから何卒御利用下さい。

內科 胃腸病 石川醫院
京城明治町二丁目公設市場前
電話本局 一三九〇番 三五五九番

第七回決算報告（大正十五年十一月三十日）
貸借對照表

貸方：株金、法定積立金、別途積立金、前期繰越金、假受金、借入金、未拂金、支拂手形、當期利益金、合計 [illegible]
借方：拂込未濟株金、土地、建物、輪窯、器械器具、什器、備品、貸付金、假拂金、販賣所積立金、製品、銀行預金、合計 [illegible]

損益計算書及監査役ノ報告ヲ了シ役員ノ選擧ヲ行ヒタルニ左ノ通リ當選就任候也

京城窯業株式會社

男女募集
協同の事業で活動し得る男女外務員を募集す希望者は本人來談あれ但し市內に保證人二名を要す
昭和二年一月六日
京城府黃金町二丁目百四番地 朝鮮兒童協會

醇良清酒 東千代
釀造元 合名會社

頭痛 ノーシン

物の値段

奉悼

京城府漢江通十一番地
土木建築 内田元次郎

京城漢江通十一
有馬組
濱本佐之助
電話龍山一三七

京城府漢江通十三
福壽洋行
電話龍山六四六 九六六番

京城府西界洞
土木建築 當方有次郎
電話龍山七八九番

朝鮮海事會仁川支部
船舶給水部
部長 小林幹
監査 田中作二
同 太田忍
理事 吉木佐助

京城日丸水産株式會社
京城府旭町一丁目
電話本局一〇八番

京城本町一丁目
本城屋商會
電本二二四三番

東邦火災保險株式會社
朝鮮支社 支社長 横澤正太郎
京城府永樂町二丁目
電話本局四三七番

京城南米倉町
食料品商
辻本商店
電話本局七五、六四一番

京城府本町二丁目
井上履物店
電話本局一三七五番

元山海事出張所
黑田馨

大田本町一丁目
藤田商店
電話三三三番

大田魚菜市場
米元元助

戸張又一

京城本町二ノ二（明治町通り）
疊材料一式 疊製造所
安田商店
電話本局六七〇番

京城府漢江通十一
熊城鐘三郎
電話龍山六三四番

京城本町二丁目
増田三穗
電本一〇九番

慶尚北道浦項本町角
和洋酒 味噌醤油 乾物食料品 雑貨並ニ薪炭
上州屋 角田實五郎
電話二六九番

慶尚北道浦項
北垣又次郎

慶東線浦項驛
福原德吉

大邱旅館組合

大八無盡株式會社
大八信託株式會社
大邱府東城町二丁目
電話一〇〇七番

慶尚北道醴泉製絲製造所
矢澤茂登一

慶尚北道
産業課員一同

慶尚北道
金融組合聯合會
牧田清吉

韓文洋行自動車株式會社

東海産業株式會社

大邱府錦町二丁目
穀物肥料商 平櫛支店
長電話三三五番
振替京城四一八三番

大邱府大和町五八
慶北印刷合資會社
代表者 橘半藏

太陽生命保險大邱代理店
和洋菓子司 凮月堂
大邱府東條町二丁目
電話四五二番

大邱府錦町二丁目
石炭煉炭薪炭
古賀煉炭製造所
所主 古賀繁雄
電話一〇三九番

大邱府鳳山町
西田印刷所
電話長一七二番
振替京城四三四八番

慶北慶山
慶山警察署長

慶尚北道
慶山公立尋常高等小學校

慶尚北道慶山金融組合
理事 田中晋

禮山湖西銀行
夫安支店長 成元慶

内閣印刷局製品朝鮮特賣所
大邱印刷合資會社

大邱穀物商組合

大田
第一徴兵保險會社大田出張所
水野治男
電話一〇一番

論山土曜會

朝鮮京南鐵道株式會社
副社長 秋本豊之進
專務取締役 立川芳
取締役支配人 澁谷太吉
支配人 井上賢太郎
技師長 竹内健

小林藤右衛門

京城黄金町二ノ五六
太平洋海上火災保險株式會社
京城支部
電話本局二五三九番

京城黄金町一ノ九三
和洋家具商
栗栖洋家具店
電話本局二三三七番

共同火災保險株式會社
京城出張所
京城府南大門通三丁目八五
長電話本局一七七八番

東亞蠶糸株式會社

平壤公立中等學校
職員一同

彌生遊廓組合

湖南線論山
論山精米所
林田久仁男

大田貸座敷組合

全南井邑
井邑郡守 李東漢

朝鮮殖産銀行
裡里支店長 田中德二

全北益山郡大場村
永原邦彦

裡里
米穀商 原田幸吉
電話一六三番

全北沃溝郡
八木農場

裡里警察署
一同

全北裡里
窪田好助

裡里郵便局
職員一同

全北裡里
草ケ谷英之助

井邑電氣株式會社
專務取締役 梁川德一

裡里
板井信藏

咸悦驛前
藤井近之助

守田天命堂

京城本町二ノ一〇
鳥料理
喜久家
電話本局一八三番

京畿道立水原醫院
食堂員一同

水原驛前
水月堂
電話一〇四番

水原郵便局長
有座源治

水原
加藤英作

水原驛前郵便所長
苧田甫

水原
香山弘
電話二六番

水原
野中末吉

水原
池田市郎
電話二五六番

京釜線水原
海産物、其他諸物産貿易 并ニ托販賣
水原物産商會
電話四六番
振替京城四八五〇番

木浦
三吉野旅館 電話
柴田旅館 電話二二番
木浦ホテル 電話三十番

木浦
中道清太郎

木浦
甲種料理店組合

木浦海運株式會社
電話二四〇番

木浦
飛鋪秀一

木浦榮町
朝鮮棉花株式會社
電話長二〇四番

木浦榮町
木浦穀物商組合
電話五二、四一一番

木浦無盡株式會社

旭魚市場
鮮魚部
鹽乾魚部
木浦榮町海岸電話四一二番
木浦濱町海岸電話六二七番

大阪商船會社木浦代理店
福田回漕部

木浦海岸通
南北棉業株式會社
電話四〇九番

木浦醤油株式會社
電話六一番

木浦金曜會

木浦農談會

釜山
岩瀬寫眞機店

釜山
津村兄弟商會

釜山府西町
建築材料一式 土木建築材料
日本形セメント瓦製造販賣
三谷愛治郎

釜山府大倉町
北島和洋紙文具店

釜山幸町
太平館

御料理 觀海

釜山棧橋食堂

酒類米穀商
富田商會

釜山
澤山寅彦

釜山
御料理 みやこ

釜山
株式會社 ビルディング

釜山府
吉良重作

釜山府本町三丁目五番地
斧迫間本店
電話長三五番

活動常設館
寶來館
相生館
幸館

釜山南濱町一丁目（府立病院下南入）
八橋寫眞館

釜山
芳千閣

疊一式
西村卯平商店

釜山驛前
旅館 荒井本店
電話長二七四番

東萊温泉場
温泉旅館 荒井支店
電話八番

朝鮮釜山府南濱町二丁目
本社 魚市場
釜山水産株式會社
電話長一〇九・一六〇五・二八三
同 釜山本町一丁目四十一番地 電話七六 製氷所
同 吉野町 （電話二五） 製氷支店

府廳舍新築費の借金が頭痛の種

あてにしてた舊廳舍は賣れず

結局低利に借換か

京城府は七日の府協議會の可決によつて百廿八萬圓の整理公債を發行し高利負債の償還をなすが、この内には府廳新築費九十一萬圓の償還は含まれてゐず、この整理公債發行のあとにも府理事者にはこの九十一萬圓の償還は惱みの種となつて殘り、どこまでいつても府理事者には借金が離れ難いものになつてゐる、この九十一萬圓の

內譯は 大正十二年の借入れで安田銀行が年九分の七十三萬圓、殖銀が年九分五厘の十八萬圓であつて現在では頗る付の高利であるがこれの償還期は本年三月末日である府ではこの償還に充てるため舊府廳舍敷地の

賣却に つとめてゐるが未だに買手の目算もつかぬので、該敷地の賣れぬ場合を考慮して、理事者は更に他の償還方法を考究中である、この九十一萬圓を整理公債に入れなかつた府の意向は

該公債は 發行手數料として二分の支拂をなすので、九十一萬圓では一萬八千六百圓となり手數料の支拂の上に、來る三月が元金の償還となるので、これは頗だ不利であるので、該公債には繰入れなかつたものである、然して府では來る三月の償還には、舊廳舍敷地の

賣却金か 或は、償還不能の場合は低利なる借換による意向である

整理公債發行による府豫算更正

七日府協議會に附議

京城府は整理公債發行による府豫算の追加更正は左の如くで七日開會の府協議會に附議された(△印は朱書)

歲入

▲金百九十二萬八千六百五十八圓 經常部追加更正豫算高
▲金百九十一萬八千七百九十二圓 經常部既定豫算高
▲金三百八十二萬七千四百卅三圓 臨時部追加更正豫算高
▲二百八十一萬四百十三圓 臨時部既定豫算高
合計金五百七十五萬六千九十一圓
▲合計金四百四十七萬九千九百十九圓

歲出

▲金百七十萬二千五百二十五圓 經常部追加更正豫算高
▲金百六十六萬九千五百六圓 經常部既定豫算高
▲金四百五萬三千五百六十六圓 臨時部追加更正豫算高
▲金二百八十一萬四百十三圓 臨時部既定豫算高
合計金五百七十五萬六千九十一圓
▲合計金四百四十七萬九千九百十九圓
歲入出差引殘金なし

歲入經常部

水道工事收入 本款に於て九千八百六十六圓を增したるは本年度內一般給水工事の請求豫定以上に達すべき見込なるに因る

歲入臨時部

繰越金 本款に於て三百六十圓を增したるは前年度繰越金豫定以上あるに因る

府債 本款に於て百二十六萬六千圓を增したる昭和二年一月一日現在假中利率八分以上の未償還元金整理償還の爲利率七分二厘の公債を發行する見込に付新に整理公債百二十八萬圓を計上したると第二期下水改修費本年度借入額を更正し一萬四千圓を減じたるは公債發行未償還元金繰上償還の爲生ずる一般財源を繰入れ支辨の見込なるに因る

歲出經常部

水道費 本款に於て三萬三千十九圓を增したるは第五項給水工事費に於て本年度內一般給水工事の請求豫定以上に達すべき見込なるに因り之が經費九千九百六十四圓と第六項淸溪川浚渫水源地經費分擔金に於て同水源地動力變更工事中喞筒諸機械の製作及搬入後れ之れが竣工遲延したる爲電力費は輕減せるも石炭費及火夫給に不足を生じ結局同水源地經費は十二萬五千二百五十圓を要する見込なり而して同水源地より仁川府に對する送水量豫定に比し著しく減し當府の受くる補給水量は總送水量の千分の六百三十六に相當する見込なるを以て自然當府の負擔增加見込額二萬三千五十五圓を計上する必要あるに因る

歲出臨時部

府債費 本款に於て百二十四萬三千百五十三圓を增したるは第一項元金償還にて昭和二年一月一日現在府債中年利八分以上の未償還元金(府廳舍新築費の充當償の內九十三萬圓を除く)百二十五萬五千六百五十六圓は平均利率九分三厘一毛に付年利七分二厘の公債を發行し繰上償還を爲す豫定なる爲百二十三萬千二百五十七圓を增し第二項利子に於ては昭和二年三月三十一日支拂期日の內第一項說明の繰上償還に對する利子三月一日迄日割計算の結果自然不用額を生ずると本年度借入豫定債の內事業の關係上借入時期を後らしめたる等に依り一萬四千三百四圓を減し新に第三項諸費を追加し二萬六千二百圓を計上したるは公債發行に伴ふ手數料及證券調製費を見込みたるに因る

仁川潮湯好成績

昨年の純益三千九百圓

昨年中の仁川潮湯成績は收入二萬八千二圓で支出を差引純益三千八百七十八圓で前年より二千七百八十四圓の增加で頗る好成績であつた右の內入場者は大人四萬九千七百五十五人、小人一萬九千三百四十九人、計六萬九千八百四人で收入は室料五千四百四圓、食堂八千八百六圓、入浴料一萬二千九十六圓、雜收入千六百九十四圓計二萬八千二圓であつた、なほ同館は年々一般から利用される樣になり經營も漸次樂になるであらうといはれてゐる

珍しい寒中の雨

寒の入りの氣溫十三度

元日以來暖い日が續く六日の寒の入りも最高氣溫十三度、最低氷點下六度といふ近年にない暖かさである、仁川觀測所について聞くと昨年の一月六日は平均五度五、最低氷點下六度二で本年は平均が氷點下二度七となつてゐる、七日は正午までの最高六度六、最低二度四で夜明け頃から雨が降つたが寒中の雨はめづらしい

普通學校兒童に

叺製造の講習

叺製造が盛んに叫ばれてゐる今日、坡州郡では汶山、坡州、交河の各普通學校兒童に對し冬期休暇を利用して叺製造の講習をなさしむることゝなり來たる十日から十五日までこれが講習會を開く由

坡州郡に發疹チブス

一時に六名發生

年々猖獗を極めてゐた京畿道管內の發疹チブスも衛生當局の必死的防疫により殆ど終息してゐたがこの程坡州郡に一時に六名の患者發生した旨該地警察署長より道衛生課へ報告があつた

京城府內の生產額

調査に着手

京城府勸業係では大正十五年度の京城府內の總生產額を調査する事になり府內各工場に對して生產額の回答を求めた、これは從來稅務署には何等の關係がないが、中には何かの關係のある樣に誤解して實際の生產額より減少して報告するが、これは單なる統計資料に供するだけなので同係では眞面目をもつて報告を求むる一方係員を派して實際の生產狀態を調査し確實なる統計の作成をなすはず

利川に電氣會社創立

最近京畿道利川郡邑內に電氣會社を設立して電燈を供給せんとの運動が擡頭し元殖產銀行利川支店長小田吉氏外數名の有志が事業計畫中の折柄前京畿道財務部長小田桐九彥氏もこれに贊成し後援することゝなつたので不日創立總會を開くに至るだらうと

南大門ビル

貸室約定濟

南大門ビルヂングは三階は全部朝鮮事務所としてすでに移轉してをり一階は大部分內鮮通運が使用し九日移轉する外一階の一部は大北火災が使用し殘る二階は全部目下創立準備中の朝鮮無煙炭田會社が一手に借受けることに約定が出來たので同ビルヂングの貸室は全部約定濟となつた

宙ぶらの幽靈郵便

舊臘中八百通

京城分掌局の昨年十二月中における還附不能郵便物は內地人二百七十四名朝鮮人六百六十一名であつてこの內住所判明返還したもの內地人三十四名朝鮮人二十五名あり結局返還不能分は內地人百七十一名鮮人六百三十一名である

平壤電車收入減

正月五日間

平壤府電車課において正月五日までの收入を調査した處によると、一日五百七十二圓、二日四百十七圓、三日三百九十五圓、四日三百七十七圓、五日三百七十七圓で昨年同期に比し一日は十三圓七十錢減、三日は廿八圓四十錢增、四日は廿四圓五十四錢增、五日は五圓八十錢減になつて居るが諒闇中で外出者の少いことを物語つてゐる(平壤)

府吏員異動

京城府廳に入り總務主任の椅子についた元京城府會計係長中村恒造氏の後任として會計井上一郞氏が拔擢され六日付で會計係長兼務を命ぜられた、なほ舊臘十月總督府殖產局に入つた府勸業係長山內貞氏の後任として內務係屬谷山澤氏の拔擢を見るだらうといはれてゐる

赤砂糖を添へて捨て兒

六日午前九時半頃府內觀水洞三十二番地魚允文方の門內に生後二十日ばかりの女兒を新聞の綿入れにくるんで捨兒しそのかたはらに赤砂糖の紙包を置いてあるのを魚允文の妻趙金玉が發見してその旨鍾路署に屆出でたので目下搜査中である

教會に捨兒

五日午後八時頃仁川府萬町フランス教會構內に生後約十ヶ月位の男の子をぼろにつゝんで捨ててあるのを教會守が發見し府署派出所に屆出でた、捨子は教會守が保護中であるが貧困者の仕業らしく仁川署で目下犯人搜索中

水害復舊費各道割當額

第二豫備金もきまる

西北鮮地方は工事繰越し

本年度の水害復舊費に關しては昭和元年度の第二豫備金より七十七萬六百卅二圓を支出することに內閣も決定したがこの不足分に對しては普通豫算より七十二萬九千二百六十七圓を支出し合計百五十萬圓をもつて復舊工事に當たることゝなるため、總督府はこれが割當てにつき各道に通牒した、然し該復舊費では不足を生ずべき場合もあるので財務局は更に大藏省と交渉するはずである、一方復舊工事は經費支出の決定が遲延した爲に本年度中に完了すべく不可能であるため昭和二年度にも繰越使用を認めらるゝことゝなつたが右百五十萬圓の復舊費各道割當ては左の如くである(單位圓)

京畿	一二四、三七五
忠北	一四二、九〇〇
忠南	八五、〇二〇
全北	三八、八五〇
全南	四八、〇〇〇
慶北	一〇〇、一〇〇
慶南	六二、四〇〇
黃海	二九、四五〇
平南	四一、六七五
平北	三六九、〇〇〇
江原	二七四、〇三〇
咸南	六二、〇五〇
咸北	二九、六二〇
本府	一、四〇〇
計	一、四〇八、八七〇
右監督費	九一、一三〇
總計	一、五〇〇、〇〇〇

右の內第二豫備金の支出により各道とも直に工事に着手しうる各道割當額は左の如くであるが平北、咸南、北等は結氷期に入つて年度內使用は全然不可能であり二年度工事に繰越すものである

▲京畿道	六五、〇〇〇
道路復舊	五五、〇〇〇
同 補助	一〇、〇〇〇
▲忠淸北道	九三、三八〇
道路復舊	二五、〇〇〇
同 補助	五、八八〇
河川復舊	一八、〇〇〇
同 補助	四四、五〇〇
▲忠淸南道	七五、〇二〇
道路復舊	三五、〇二〇
河川補助	四〇、〇〇〇
▲全羅北道	三六、八五〇
道路復舊	三〇、四五〇
河川補助	六、四〇〇
▲全羅南道	四八、〇〇〇
道路復舊	四〇、〇〇〇
河川補助	八、〇〇〇
▲慶尙北道	五六、一〇〇
道路復舊	三〇、一〇〇
河川補助	二六、〇〇〇
▲慶尙南道	六二、四〇〇
道路復舊	四〇、〇〇〇
河川補助	二二、四〇〇
▲黃海道	二九、四五〇
道路復舊	二九、四五〇
▲平安南道	四一、六七五
道路復舊	四一、六七五
▲平安北道	一三二、〇〇〇
道路復舊	六五、〇〇〇
河川復舊	三五、〇〇〇
同 補助	三二、〇〇〇
▲江原道	六三、〇〇〇
道路復舊	五五、〇〇〇
河川復舊	四、〇〇〇
同 補助	四、〇〇〇
▲咸鏡南道	三〇、〇〇〇
道路復舊	三〇、〇〇〇
▲咸鏡北道	一八、七二〇
道路復舊	一五、二二〇
同 補助	三、五〇〇
▲本府	二、〇〇〇
河川復舊	二、〇〇〇
▲右監督費	四四、〇三八
道路復舊	三七、一九三
河川復舊	六、八四五
▲總計	七七〇、六三三
內譯	
道路復舊計	五〇二、一〇八
同 補助計	一九、三八〇
河川復舊計	六五、八四五
同 補助計	一八三、〇〇〇

人間千人に豚が六十八頭

一ケ年に七十五萬頭は人の餌食

全鮮養豚事業概況

最近總督府農務課の調査によれば全鮮養豚數は百十五萬余頭で人口千人につき六十八頭一方哩當たり卅六頭に達し人口割においては內地の六倍に當たり面積割よりすれば英國(一方哩卅五頭)よりも濃厚で佛國(一方哩卅八頭)に次ぐ

一方哩 當たり十一頭にあるのみならず大正十二年の一方哩當たり十一頭に比べても三倍強の增加であるから然もその增加率は極めて大である、然し養豚技術、品種改良の點より仔細に檢察すると未だ幼稚なるを免れぬ、即ち大正三年に初めて改良種普及の計畫を行ひ改良種は一萬四百頭であつたのが大正十四年度末には卅四萬二千七百廿二頭となり總頭數に對する改良種の步合は二一、一である、しかして現在朝鮮における

養豚數 は歲によつて消長するが大抵年末には約百萬頭を上下し一ケ年に肉用として屠殺さるるものは七十五萬頭で平均の肉量を六十二斤とすれば一ケ年の豚肉總斤量は四千六百五十萬斤に達するがなほ現在頭數を維持し品種の改良普及を徹底せしむれば肉豚の生產率を現在の七五パーセントより一〇〇パーセントに向上せしむることは決して困難でなく即ち屠殺頭數は七十五萬頭より百萬頭となりなほ一頭平均の肉量百七十五斤に增加するものとせば一ケ年の豚肉總斤量

約三倍 の一億七千五百萬斤に增加しうる譯である、農家一戶當たり一頭平均の飼育となれば屠殺頭數は二百七十萬頭となり豚肉生產總斤量は四億七千二百五十萬斤となる、しかも前記の方法を實現するとせば生豚一頭を四十二圓と見積り一ケ年一億一千三百四十萬圓の生產價格となり二百七十五萬頭中百五十萬頭は生肉需要に向け前記の通り四十一圓とし殘る百卅萬頭は加工して卅頭當たり八十圓の生產とすれば計一億五千萬圓の

生產と なる譯で朝鮮養豚事業の勢力性は極めて強大である、なほ十三道中豚の飼育が最も盛んな道は慶南で總戶數百戶に對し五十七戶までは豚を飼育し最も少い道でも家百戶に對し八十一戶までは飼育してゐる

氷中に墜落

危く助かる

五日午後四時頃平壤府西城里趙西郁長女甲順(九つ)次女喜順の兩名が平壤府大同江岸から船橋里に向つて氷上を渡渉中打續く暖氣で氷が解けて危險に氣づかず兩名は氷中に陷落し救ひを求めてゐる處を附近でスケート中の柳承華(二二)が發見裸となつて氷を跳つて現場に至り人事不省に陷つてゐる二人を助けあげ蘇生せしめた柳その他の勇敢な行爲は人命救助として近く道知事から表彰される事になつた

醉つて轢死

平南大同郡龍淵面香木里金致淵(三)は三日午後友人宅で正月酒を振舞はれ泥醉して自宅の途中午後八時頃平元線龍淵附近で線路を枕にして高いびきの處を平壤發南行列車に轢殺された(平壤)

勇敢な牛!

屠殺を前にして十四頭の牛合戰

二日の屠殺はじめに屠殺すべく平壤屠場に一日午後運込まれた本年最初に屠殺される運命にある十四頭の商牛が牛入と屠殺人夫が正月酒によつぱらつてゐるのに業を煮やした譯でもあるまいに一頭があばれだすと他の十三頭も之に和して手綱は切れ繩ちにして附近一帶は牛合戰がはじまり屠殺場の框子は破れ屠殺小屋は滅茶々々にこはれ日頃撿ひつけた屠殺人夫もよりつけずその內あばれぬいた牛は一頭が柵を破つて逃げだすと何れも柵を破つて裏山に逃げこんだので持ち主や人夫が驅け廻つて漸く五日までに全部をつれ歸つたが一時は物凄い暴れ方であつた幸ひ屠殺場以外人家や人に何等の損害も與へなかつた

道路工夫六百名格鬪

賃金の不拂ひから請負人を包圍す

京畿道驪州郡驪州にて廿九日午後六時頃一群の道路工夫は驪州市內大道上において京畿道道路工事請負者木村組の代表者を包圍して一大格鬪を演出した事件があつた幸ひ警察の仲裁のため大事には至らなかつたが今その內容を聞くと木村組の某は京畿道道路工事の工夫六百余名に對する八千余圓を支拂はず工事を中止して市內いろは旅館へ留宿してたが同日正午頃自動車でこつそりと出發せんとする刹那常に注意してゐた工夫等に發見され前記の如き騷ぎを惹起したものであるしかし警察の仲裁のため賃金の六割を支拂ふことに約束を定めたが結局四割次に五割しか支拂はないので工夫達は今なほ形勢不穩で一觸即發の注目を惹いてゐると(驪州)

日本刀を携へ人殺しに釜山へ

相手の居ないのに落膽し娼妓に情死を迫る

慶北慶州郡慶州面北部里三ケ日現住所全羅南道木浦町一丁目無職長尾飛夫(二八)は元慶州高等警察の巡査を奉職した者であるが當時木浦遊廓の娼妓と馴染客年十月その女が逃走してしまつたので長尾はくやしくて堪まらず日頃自慢の日本刀二口を攜へ怖ろしき殺すつもりで女の跡を追ふて釜山まで來たが影も形も見えないのに自暴自棄となり舊臘廿三日より釜山町遊廓ミルク亭抱娼妓紋君を總上げしてその中に晴らしてゐたが近來情死を迫る素振が見えるので五日夜釜山署刑事に、山脇刑事に逮捕され日本刀を沒收の上內地へ歸還を命ぜられた(釜山)

悲喜劇

老婆の宿送り途中でお陀佛

一日午後二時咸興驛の電話がけたたましく鳴り響いた。驛前の巡査が受話機を取ると『咸興里支那人經營宿の前で七十位の婆さんが、運ばれて死んだ』とある『驛前警察』と聞き合せたものはもとより非番まで狩出して前記の現場に巡査が驅けつくれば、何の事だ咸興府內錦里生まれ某女(推定七十六七)が咸興醫院に施療院で治療を受けてたので施療院で咸興驛へ運ぶ途中死んだもので遺骸は府內の親類の者に引渡したのでやむなく背負つて歸る途中ことわられたので後の始末に困つた揚句が道にたに捨て逃げ去つたものと判明して一同なあんだ……(咸興)

湯加減

上げたり…… 上げたり……

多年の望みかなふて値上げを許可された平壤湯屋同業組合は大人の値上げは要望通りで別に文句はないが小人を二錢から一錢づゝ値下げされた所は大人の値上げ許可より返つて不利益であると從來通り大人八錢小人四錢三錢二錢の入浴料を徵收してをり今一度當局に、まとしたい意向で內々で警察に御願ひして大人七錢小人は從來のお百度を踏んで居る內地人湯屋組合の一員の語る處では、もと々々小人(十四歲以下十一歲まで)は五錢の規定であつたものを實際は四錢しか受けてゐないのにその上各一錢づゝ下げられては、たとへ大人を一錢値上げされても埋もならぬ水は思つた程安くはないし燃料でも安くはないし京城、仁川などより氣候も寒く平壤五度低いから同じ地方と同値では全く湯屋として生活は出來ぬから何とか方法をと、せねばと警察の方へも御願ひしてゐる譯です

咸南牛一萬貫

龍山陸軍倉庫へ納入

昨年多年價格の折合がつかず物分れとなつて居た咸南牛の枝肉の龍山陸軍倉庫納入は當時報道の通り平壤大同郡と競爭があつたらしいがそれも豫想通りの金額纏まらず殆ども押詰つた廿五日陸軍倉庫から出張した係官と咸南道畜產係、獸醫技師と協議の結果咸南畜產組合の要求する價格で一萬貫の取引成立近く咸興元山兩地の畜產組合から納入する事になつた(咸興)

戰鬪機近く到着

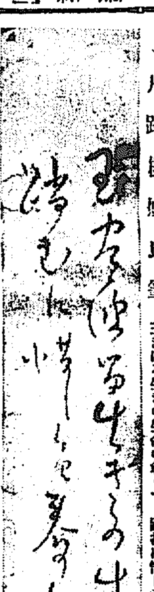
平壤飛行隊に

平壤飛行隊の戰鬪一個中隊新設に伴ふ戰鬪機の豫備に就ては昨年十二月末到着の豫定であつたが發送地の都合により多少延期しこの程發送の準備のみ故障なく到着近く機體到着の上直に組立て練習飛行をなすが到着する戰鬪機は甲式四型戰鬪機である(平壤)

清津商議紛糾す

四元氏も突然辭表提出

清津商業會議所では創立以來一向に振はずかへつてその成績が減退し益々一般府民の信頼を損じつゝあるが昨年十一月改選當時の狀態を想へば前年これが創立に絕對反對論を主張した故中村老に地下において笑はることであらう諸種の特殊會員として不得手なる一部の連中が漸次其不平を抱き一票の得票者たる新議員の會頭等に對して不安の念が充滿し遂に本氏に當選狀を交附したが同氏は斷じて受けずその解決さへまだつかぬ中に今回又もや會頭四元氏までが突然辭表を提出したとかの噂で四元氏も今回は辭表をひるがへすまいとの評判である(清津)



川路柳虹氏筆　玉きはる生きの生命の貧くて　踏むに惜しかり寒のわか草……柳虹

新春新聲（上）

松村松盛

日本が大戰直後、有色人種を代表した心持を以て人種平等を唱道したが、余輩は昭和の新春に際し一層之を鼓まして再びこれを叫ばざるを得ないのである。世界の市民として國際親和を強調しつゝある者に取つて、不祥この上ないことは皮膚の色によつて人間を差別待遇することである。白人國には今なほ有色人は白人の器具として作られたものであるといつたやうな無理無體な考へを持つてる者すらある。かうした謬想を打破し一掃しなかつたならば、世界平和の實現などは思ひも寄らぬことであろ。物平かならざれば鳴るといふが、人種不平等の如何、西に東に北に南に、囂々たる不平不滿の聲なりを起こしてゐるではないか。

▽　▽

支那のうなりは奈何、印度エヂプトのうなりは奈何、アメリカ黒人のうなりは奈何かつて神樣を獨占した氣持ちの白人は十字軍を起こしたことがある。世界は白人の獨占に存するものと考へた彼等は殖民地の掠奪戰爭を演じたことがある。そのたゝりが今來たのである。しかしこれに懲りず彼等は有色人種の勃興を押へることについては今なほ容易に一致する傾向を有する。尤も篤志の宗教家や教育家や學者などが、眞に公平な意見を持つて、この差別撤去の爲に努力はしてゐるものゝ、未だ一國の政策を左右するだけの實力がない。そして口先はいかにもあれ白人政治家には猶四千年の腹黑いものが多い。彼等の最大の邪魔物は日本である。これさへにも鎖きつけたならば思ふ樣に有色人を驅使することが出來るかの如く考へてる樣だ。

△　▽

そも／＼人種不平等たる白人にいやな顏をされるより肥込ませた方がよいといふべき性質のものならば、肥込ますもよかろうが、これに限つては、今更そんな卑怯な態度をとることは出來る筋合でない。人は名に生きる動物で、殊にわれわれは古來大義名分の前には生命を鴻毛の輕きに比した名譽ある傳統をもつてゐる。名分において自屈するは新興民族の死を意味する。よろしく堂々然として人種平等の大旆の下に進め、そして世界平和の禍根たる白人の偏見を打破是正するに努むべきである。國際會議における合ゆる場合にこれを徹底すべきは勿論、國民的外交においても私的交際においても徹底までこれを貫徹せねばならぬ。上海よりベルリンより東京より世界交通路が殺到觀をよこぎり、外人の去來益々繁くなるにつれこれを原動し國際親和の實をあげるの必要なるはもとよりだが、自卑自屈するが如きことあつては見つともない、心すべきことである。

△　▽

一つ世界に向つて叫ばねばならぬことは、資源配分の衡平これだ。神樣は人間を殺す爲に世界を具へたのではあるまい。產んだだけの者は天惠を全うしうるやう天然の資源を與へられたものだらう。然るに一方には有餘る領土と資源に錠を下ろして、他國人不可入の標札を掲げてる強者があり、片方には產兒制限の罪惡を犯す外に、人口調節の方法を持たぬものもある。ある者はあるに委せ資源の濫費を擅にして、その子孫と他國人の生活を思はない。如斯にして世界の平和は來ると思ふならばそれは痴人の夢だ。平和とは衣食たれる國の有閑階級の夢なりといはゞ余輩また言を發すの要がない。

網曳き……◇

蔚山　大石凌哉

初凪や晴け娘の片唄ひ
長服の支那人づれや初詣
大ぜいの松飾り居る堺かな
稽古三味吊せし前や初寫眞
賭初や遠あかつきの海しづか
一つがひ兎の春となりにけり
彩網の撚り太なる曳かれけり
賀初や上方訛りたちあてる

お正月に使ふ水產物の話（下）

總督府技師　松野二平

鹽鮭　は關東以北で正月用の魚として非常に賞味することは關西地方で鰤を賞用するのに匹敵する、冬期に多く漁れるから共に歲旦歲暮に廣く用ゐられるのである。關西で鮭を用ゐないのは元來鮭は寒い地方のものであるに反し鰤は主として關西方面に多く漁れるからである。現今の樣に交通が便利になつては關西の人で鮭を知らぬ人も無からうけれども初めて鮭なるものを見た關西の人は鮭の赤い肉は天然のものでなく人工的に何かで染めたものだと信じて誰も食はなかつたといふことである。鮭は朝鮮では東海岸の各河川で多少漁れるが何れの河川も短小なので、その年額は十萬圓位に過ぎない、鱈は西海岸にも多少漁れるが東海岸と南海岸に多く漁れる、その年產額は百萬圓にも上るが大部分は氷詰にして鮮魚のまま內地に移出されて居る。內地では北陸、九州、四國、相模邊等が主なる產地で相當漁れるが魚好きな內地ではその供給は需要に充たない有樣である

鯛　鯛には非常に種類が多いから茲でお話しやうとする鯛は正しく云ふならば眞鯛と云ふべきである。この眞鯛は昔から『腐つても鯛』と云はれた位、魚類中の首位におかれ、貴賤の區別なく祝事には缺くべからざるものとされて居るのである。それであるから鯛は魚の代名詞として用ゐられることが屢々あると云ふに、何故鯛が斯樣に賞用されるかと云ふに、この魚は第一に外觀が立派で且つ肉も奇麗であり味も可成り好い方であるのと、第二には吾國では各地方に周く分布して居る許りではなく何の地方でも殆んど周年漁ることが出來るから使用上誠に好都合な魚であるからである、凡ゆる祝事其の他の儀式に缺くべからざるものとなつたのも斯の樣な譯合からであらう、俗には『目出たい』から來たとも云ふ。鯛を儀式に用ゐるには鮮魚のままのこともある、又燒物にしたものもあり或は鹽燒にした場合もある。極く古くは乾鯛として、白木台に盛つて贈物に使つたものだと云ふ、萬葉集に『水の江の浦か子、かつをづりたひづりにかちほこり』とあるのを見てもかなり古くから鯛の釣漁業があつたものと見える。鯛の產地は內地では瀬戸內海が最も有名で朝鮮でも內地と同樣に殆んど全沿岸に漁れ又如何なる季節でも魚市場に鯛を見ないと云ふことは殆んどない。釜山、統營、木浦群山、仁川、元山等の近海は皆產地である。最近の年產額は二百萬圓位もあるが鰤と同樣に大部分は內地に鮮魚のまま移出され一小部分が鮮內各都市の內地人間に消費されて居るのである。

終りに朝鮮の正月には何んな魚類が主に用ゐられて居るかといふにまづ明太魚、鯛、鰡、海苔、昆布和布を初めとしその他鯖、石首魚、鰕、鯡、鰈等である。

學藝界

◇東明和太氏遺作展　早川國彥、塩原久和代、萬鐵五郎、高橋虎之助、堤寒三、向井正、關島平一郎、小佐井清平、木村磐男、柚木久太、清水七太郎、金木典夫、諸氏の發起。作品賣上に依る利益を遺子二人の教育基金の一端に當てる（經費は發起人其他出捐）會費は一口金三圓。申込は東京府下北豐島郡長崎村二一五六木村磐男氏宛、送金は一月中に東京丸之內永樂町鐵道省官房保健課福島平一郎氏宛のこと

◇俳誌『カリタコ』木浦獅生何かから近く創刊、第一號募集句は、雜詠十句（温原拐童選）新年人事五句（江口桐影郎選）および會報五句、一月十日締切、投稿は木浦府竹洞一四八朴魯植氏宛のこと

◇關東川柳聯盟雜誌　改元を機會に昭和川柳と名づけて東京四谷區寺町六關東川柳同盟事務所から發刊する

◇ナツメ俳句會　八日夜矢野百一氏歡迎會に兼ねて市內長谷川町森井樹齋房で開催、席題締切九時（會費十錢）

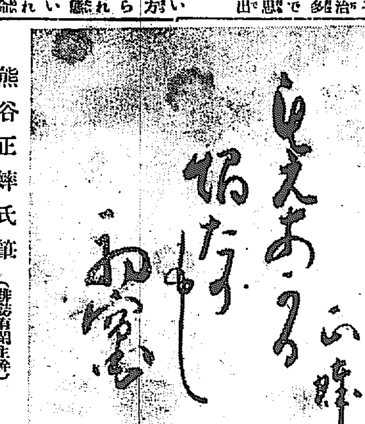
◇山田新一氏（洋畫家）扁桃腺腫にて四日赤十字病院に入院

◇矢野百一氏（俳人）蔚州より入城、十日夜退城の豫定

◇近藤乙外氏（同）[illegible]と改號

◇河谷磯眼氏（同）客臘歸省。別府で越年した。

多田桐ぎり石佛の道に出る



熊谷正蜂氏筆（俳誌有閑主幹）……もえあがる榾たのもし初竈……

新らしい出版物

政局を繞る人々

山浦貫一著

十年の新聞記者生活は著者をして政界各方面に相當に多くの知己を得せしめた。けれども一旦筆を呵すに臨んでは、時に批評者の位置に立つ時においては、個人としての感情は全然ヌキにして提はれぬだけの堅信念のもとに俎上にのぼしたのが西園寺公はじめ數百の政客である。現代政局の情勢を變はんとせば先づその政局を繞る人々の如何を知るにある。この意味において本書は再讀に値する。四一八頁（二圓三十錢東京市外巣鴨町宮下四海書房發兌）

◇犬狼姫の三勇士（田澤豁譯著）幼い時吃音であつて動物の發音に做らうてそれを矯正したといふ著者が、御前講演の榮を辱うしたお伽噺『犬狼姫の三勇士』『花咲爺とポチ』『ドモリ少年』『犬少年』『愚鹿太郎と馬』ほか數篇。興味おのづから湧く（一圓東京神田區今川小路二丁目九段書房發行）

◇有閑（一月）正蜂氏の不斷の努力は遂に俳誌有閑をして西鮮俳壇の羅針たらしめないではゐなかつた。本號おさむるところ、辻占（休山）俳句入門（机水）その他雜詠、課題句、會報消息および新年の句（芳園）等、活氣横溢（三十錢平壤、口町二〇有閑吟社）

◇實業界（實業私學號）店員利益增進法、滿足して客を臨らず工夫經營者諸君へ、新實往來その他（八十錢東京麴町區中六番町社）

◇日活花形（新年號）新映畫と小說集および附錄日活スタヂオ双六……三十五錢東京駒込千駄木町花形社▲地上樂園（十二月）白鳥省吾編輯詩集……東京市外高田町雜司ヶ谷鶴原大地舍出版部▲太平洋詩人（一月）市侍戰、合評、詩、評論感想等……廿五錢東京牛込區新小川町ミスマル社▲佛教思想（新年號）三十錢東京芝區櫻田備前町佛教思想普及協會▲世界と我等（一月）十錢東京芝公園六號館國際聯盟協會▲電氣タイムス（新年特別號）二十五錢大阪北區堂島濱町一丁目其社▲產業（新年號）三十五錢東京麴町區內山下町日本產業協會▲教育時論（十二月廿五日）十八錢東京麴町區三番町開發社▲自動車月報（一月）十五錢東京芝區櫻川町日本自動車與信所▲眞宗（一月）十五錢京都島丸七條上ル大谷派本願寺宣傳課

奉悼

鳳山郡廳

沙里院料亭（イロハ順）　一力　博多屋　海兵屋　萬月

沙里院　安田靜雄

沙里院　宇佐見盛光

沙里院　中上喜助

沙里院　田北政治

沙里院公立普通學校　職員一同

沙里院公立農業學校　職員一同

沙里院公立高等女學校　職員一同

沙里院尋常高等小學校　山內眞一

沙里院　煙草元賣捌所

沙里院　古田貫一

沙里院　待山義雄

沙里院　藤井新藏

鳳城炭礦株式會社　鳳山礦業所

安寧水利組合

沙里院金曜會

沙里院　土木建築請負業　岡組　電話一二五番

沙里院　土岐賀博

沙里院　宮本荒太郎

沙里院　井上醫院　井上盛登

沙里院　平馬醫院　平馬隆

沙里院驛正面　岡田旅館　長電話六二番

沙里院　阿波弘司

載寧郡廳

釜山驛前　釜山簡易食堂

釜山紹介業組合（次第不同）
玉尾田實　釜山草場町二　電話一〇三番
寺邊萬次郎　同
渡邊仙次郎　同
盛田鶴次郎　綠町　電話一六二八番
村瀨喜三郎　綠町　電話九三一番
多田森太郎　西町　電話六一五番
太田陽溫　綠町一
釜山屋中村　幸町　電話九五一番
栗栖顯輔　草場町　電話二四五番
森本辰之助　綠町一
田中フク　釜山岸本町　大阪屋

釜山陶磁器商組合

釜山酒造組合

釜山米穀證券信託株式會社

慶南金融組合同聯合會

雜貨問屋　近江屋商店　大阪市西區南堀江北通四丁目（白髮橋交叉點）　電話長新町五一七番　振替口座大阪五九〇二三番

近江屋支店　釜山府本町二丁目　電話八〇番　振替口座京城一三二七番

東萊溫泉場旅館組合
溫泉旅館　鳴戶
溫泉旅館　蓬萊館
溫泉旅館　荒井支店
溫泉內湯旅館　脇旅館
溫泉旅館　東萊ホテル

慶尚北道高靈郡　高靈郡廳職員一同

慶尚北道慶山郡　慶山郡廳　慶山郡農會　慶山郡酒造同業組合　慶山郡森林組合　慶山水利組合　職員一同

浦項警察署　沖德五郎　蘇鎭殷　酒井仁　早馬十一　本田直康

慶尚北道　榮州郡廳々員一同

迎日東海面浄川洞　株式會社角輪組迎日漁場　電話大甫四番

浦項金曜會

大邱金曜會

大興電氣株式會社

慶尚北道道評議員　慶尚北道水產會長　迎日水利組合長　浦項金融組合長　中谷竹三郎

慶尚北道廳食堂會員一同

大邱中等學校長會

朝鮮生絲株式會社

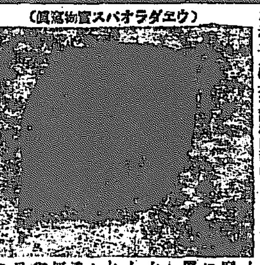
山十製絲株式會社大邱製絲所

片倉製絲紡績株式會社大邱製絲所

和蘭政府採取特許
蘭領ジャワ島の秘密貴重產物

ウエダラオパス

肺病ろくまく＝奇蹟的に助かる


（ウエダラオパス實物寫眞）

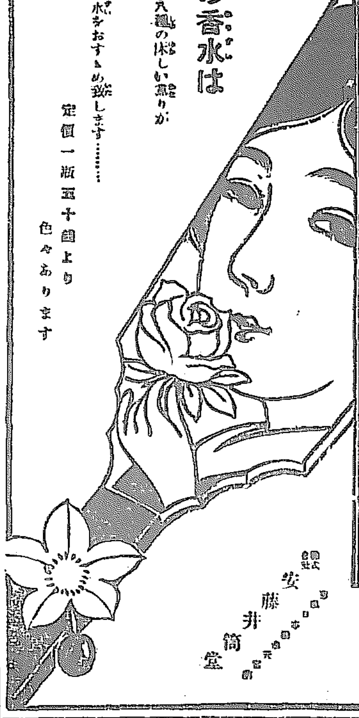
獨逸で國外へ出さない肺病の奇藥を得て衝動した人があつたが餘り不思議に効くので其の秘密とする主要は何であるかと苦心研探の結果それが世界中で蘭領爪哇の絶海孤島にのみ特產するウエダラオパスと云ふ珍らしい藥用植物の球根であることを漸く發見せるが土人は是を神秘的藥物として嚴重に保護して居るので、いろ／＼手を廻はして和蘭政廳の採取特許權を得最近に始めて吾日本へ而も一層よくきく天然原物のまゝで輸入さるに至り專門大醫著名病院にて屢々進んで患者へ臨床實驗せられしに肺病ろくまくに對してはあらゆる文化藥を遙かに凌駕する奇蹟的靈無にして幾々以外なる回復者を出しつゝあり又喘息呼吸器病にも双ぶものなく激賞せられ尚健康者にも朝鮮人參の比でない類を絶したる貴重强壯物として現内閣の大臣大官を始め名士間にも實用日に日に盛んであるが別けても肺病ろくまくには全治を確保すべき文化劑なしと云はるゝ今日大自然の奇しき恩惠唯一の活路として永き患者へも實到で御すゝめします

代・一週間分 四圓八拾錢・二週間分 九圓
・三週間分 拾貳圓・四週間分 拾六圓

進呈 其他くわしい『說明書』無料發呈 發見苦心談、實物紹介、各病院長臨床實驗錄

東京市京橋區南傳馬町一ノ十七
發賣元 濟生堂本舖 電話京橋三二三一番

內科胃腸病 腦神經科
京城本町三丁目十八番地
北島醫院
電話本局三二七四番



原料香水
オリヂナル

お正月の香水は
世界名花三十六種の床しい薫りが
永く保つ
オリヂナル香水をおすゝめ致します……
定價一瓶五十錢より
色々あります

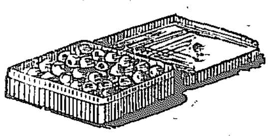
發賣元 株式會社 安藤井筒堂

ファトシン
パスチル
—FATOSIN—
(PASTILLES)

美しき聲を得んとする人に

ファトシンパステルは一般の咳嗽に對し優秀なる鎮咳作用を呈するばかりでなく聲樂家が之を用ゆれば美聲を得られます。

本品は各地の藥店に販賣してゐます
60個入￥.60　100個入￥1.00



（說明書進呈）
賣發元
株式會社 塩野義商店 大阪道修町 東京大傳馬町

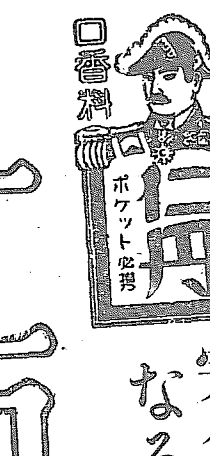
品質本位
花王石鹸

撰べ！
友は信ある
石鹸は純質を

品質の劣る石鹸は却て皮膚を荒しその美を害します。至純至効の本品を切にお奨めする所以でございます。

博士の推奨する唯一の藥効的齒磨
仁丹のハミガキ

●本品は左記の高貴料を配合す
●チモール及ユーカリノール（殺菌料虫喰防止）
●カーボネートオブライム（制酸料虫喰防止）
●カーボネートオブマグネシウム（琺瑯質保護）
●タンニン酸チユアオブミルラ（齒齦強壯料）
●サルフエートオブキニーネ（口熱除去料）
●メンソール及ボーネオカンフル（清涼料）
●仁丹エッセンス（賞味料）
●ポリサクアシッド（防腐料）
●メジシナルソープ（清白料）
●其他外十二品（芳香料）



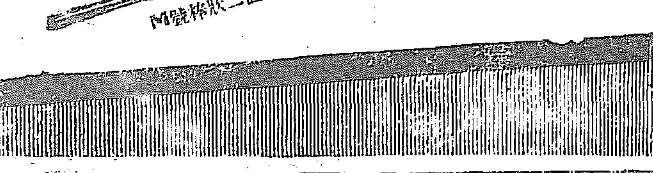
完全なる懷中藥
仁丹の偉力

胃腸强健 元氣旺盛 寒さを征服す

—金言 今日の成功は昨日の種蒔の收穫なり—（マーデン）

絶對に舶來品を凌駕する國產優秀品
仁丹の体温計

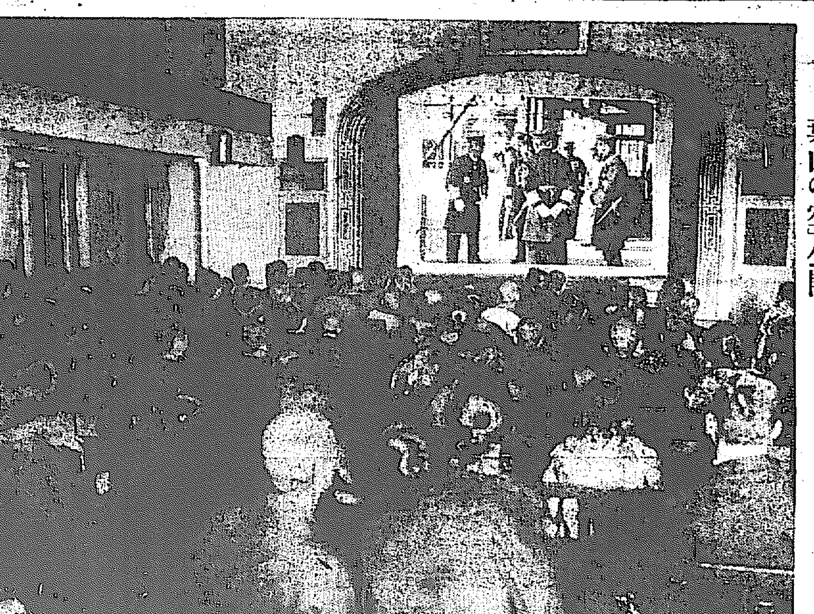
商工省の驗定合格率 仁丹の体温計は 九割八八 舶來の体温計は 八割八六



16.1(い)

…質を揃へて十六日飛 歸還は廿八日

…刀洗に留着する筈にな…てゐ…飛行する事は今回がはじめてゞあると



「葉山の空」公開 ——（昨夕奎青閣で）

端なくも暴露された 京城府をめぐる醜問題
府の屎尿處分問題にからみ 四ッ巴の大紛亂を惹起
府協議會で大論戰

京城府を中心にして醜い問題が持ちあがつて話題を賑ねてゐる—その紛議が突然七日の府協議會で論議され表沙汰と化した、その事件は先に府內篠大門町土木請負業小杉謹八氏をはじめ學校組合議員越川駿吉、同總代五郎兩氏府協議員小林藤右衛門氏等が京城府內の屎尿を

一手に 引受ける目的で資本金卅萬圓（四分一拂込）の京城肥料株式會社を發起し昨年十二月廿八日創立總會を了し、すでに京城府當局とも諒解を遂げ來る四月の年度替りから事業開始の目論見で、社長には小杉氏專務に越川氏取締役に小林氏等が就任した處が現在府內の汚物處理は府內光熙町石井鉉氏が

京城府 と請負契約をなし同府の京城汚物處分場で府へ汚物十錢五厘一車四石二錢を支拂つて引受けて一年廿三萬石の賣買を行つてゐるが今回の會社設立で永年府と關係のある石井氏は當然汚物處分から手をひかねばならぬ事になり、その上、現在の處分場にある同氏所有の汚物處萬石を新設會社に引渡す事となり

金額に 就て紛擾を來たすといはれ、これがため石井氏と既設會社との間に大紛擾を捲き起こしてゐる殊に京城府では肥料の需要期である夏期には石井氏の請負以外に現物賣を開始し、光熙町の即墨、丸山、李三氏に十四萬石を一石十七錢五厘で賣渡し、同氏らは各地方に配給するので、こゝに夏期は石井氏と前記三氏との間に猛烈な肥料販賣戰を捲きおこすので

需要期 もこれがためにもうからず、更に、多は府から買取つたのを、そのまゝタンクにいれておく爲、これでも損害を來たし、數年間において石井氏の談話の損失は一萬五千余圓だといはれてゐる、その爲故著たる石井氏に府が一言の挨拶もせず新會社に來年度から請負はす內意を與へた府の態度がけしからんといふ者もあり、この處、府と石井氏と現場の

三氏と 新設會社とが四ッ巴の紛亂をおこしてゐる」

請負はすと內意は與へぬ 馬野府尹語る

會社の設立は知つてゐる、府は處分場改善について當に考慮してゐるが、府の條件を全部いれて請負ふのであれば會社必ずしも不可ではない、しかし、いくら會社がでても府の條件を容れねば請負はせないものである、又府では現在會社に對して決して請負はせると確とした內意は與へてゐない

難題を吹きかけられた 湖橋氏談

『會社は府から請負の內意は受けてゐる、會社として決して現在の請負者と喧嘩をする氣はない、殊に株の申込に對して斷つたのは、石井氏、職と現物氏等とは既得權を高價に會社に賣つけて、それで株を持たうといふのだし、又、現在のタンクは土をほつたまゝなタンクにある屎尿を府から買取つたより一石四錢高で買へとか、又たゞけの價で買へと難題を持ちかけるので斷つたのである、會社としては都市問題上の重要問題であるので、屎尿は地中にすひこまれてしまふが、それをもタンクに入れる屎尿處分を確實的に改善する目的であるので、權利の買收などはできないのです』

府の態度は不可解千萬だ 石井氏も氣の毒 池田氏語る

府が縁故者を無視した態度はいかん、元來石井氏は相當の道樂をした人だが、今後は正業で踏り咲きたいとて

汚物の 一手引受けをなし三年前に寺尾氏の名儀で府と契約し便宜上に働いてゐたが、今は名儀も自分の名としてやつてゐるので一昨年は水害で肥料の需要減少で大損害を蒙つてゐるし損失總額は一萬五千圓に上つてゐる何故もうからぬといへば需要期に府が現物賣をなすからで、これさへなくて一手に引受けさせれば必ず

儲かる 事になつてゐる新設會社は一手に引受け獨占事業となすのだから、もうかるだらうが損失させた石井氏を無視して會社に引受けさせたのは言語道斷だ殊に會社計畫あるや石井氏と現買の三氏は府當局の縣本氏を通じて該會社の株主になる希望を述べたが

滿株と てはねつけられた會社側では少くも現在の事業者と融和する意向がないから石井氏の憤慨も無理がないし、われらは府の態度を不可解に思ふのだ」

巡査に重傷を負はせ 其の場で逮捕さる

…つき步達飛び込んで…んとするや賊は矢庭にピストルを…

神宮競技講演

第二日（七日）は朝日に…講堂…定次上杉氏の體育運動及技術…後は…冨田保氏の神宮…生について…講演あり、…競技見聞談は…多大の感銘を…參列した…

百廿六名に悉く有罪の判決 鴻島不正漁業事件

【釜山特電】慶尚南道鴻島附近で檢擧された不正漁業者密漁利吉外百二十六名の判決いひ渡しは七日午前九時より釜山地方法院において阿部裁判長金檢事立會、加藤辯護士外五十八名には[illegible]六ヶ月の懲役殘り六十七名には罰金五十圓より百圓のいひ渡しあり

馬賊團と官軍の遭遇戰 死傷數十名を出し 馬賊軍は退却す

【長春特電】その筋の確報によれば去る二日吉林省双山縣內に跳梁し猛威を振つてゐた部下數百を持つ馬賊の頭目吉照通勝の一團はその討伐に向ひつゝありし長嶺駐屯吉林軍一千の

部隊と 遭遇接戰し、賊は擊退され死者廿名捕虜十名負傷者數十名を出し官兵も相當の死傷者あり討伐隊は賊を追擊中であるが昨今吉林省一帶は歲末に近づき馬賊被害多く附屬地の如きも遂に廿七日の滿洲銀行襲擊に引續き被害頻發、六日夜も市內岩井町牛肉店が襲はれ金品を強奪されました同夕市街にて支那警官巡警負傷してます

危險な ためわが警察は七日朝來警察官總動員をなし全市に戸別的大搜査を行ひ容疑者多數を引致し目下嚴重取調べ中である

京城府內の猩紅熱減る

一月一日に終る一週間に京城府內に發生した猩紅熱患者は四名にして現在患者總數は二十三名である傷チブスの發生は八名にして現在患者總數は二十二名であるこれを昨年の同期と比較してみると猩紅熱は昨年暮秋の候は猖獗の兆あり當局が必死となつて豫防注射など種々手を盡くした結果今日においては非常に少く昨年當初患者は約四十名なるに本年は廿三名と減少を示してゐる又腸チブスにおいても昨年は約五十であつたが本年は廿二名とこれまた減少を示してゐる

滿場たゞ肅として「葉山の空」に涙す 昨夜來青閣に貴顯を招待 謹寫映畫を公開す

先帝御惱御、御崩御後の葉山東京方面の狀況を謹寫した映畫の公開は本紙京城支社において特に七日夜より來賓招待名士五百名を招待し武官招待館を催した。定刻七時宮田日本社京城支局長の挨拶について

映寫に 移り先帝御惱み重らせ給ふとの報に葉山の町は雲低く漂はせ御平癒を祈る山城の艦上の模樣から葉山、東京にある宮城の前の御容態にあはたゞしき下の御參內大官の參內あり東宮同妃兩殿下參內等から崩御後の嚴なる諒闇の町さては御葬柩

沿道に 堵列する民草が悲しむせぶ有樣など朝まだきより夜に入るまでの光景をいとも鮮明に謹寫されてあつたのは見る者をして自然に襟を正させずには置かなかつた。續いて本府活動寫眞班の撮影にかゝる京城の街々より遙拜式場の模樣を捧げた儀式事蹟など謹閣に沈む京城の模樣を限なく謹寫してであつたが招待名士の中には武安鮮銀、和田殖銀頭取夫妻、池田鐵銀、天野三井物產、高松朝鮮宮司、森鐵路局長などの顏が見えたかくて午後九時

靜肅裡 に終つた、なほ一般公開第一日たる今八日も特に本府謹寫の京城の模樣を加へる事になつてゐる。

齋藤久太郎氏浮び上がる 手形金の支拂ひで 訴訟事件大團圓

年末財界に異常の衝動を與へた朝鮮實業界の大立物、齋藤久太郎氏對大連松本東儀訴訟事件は

中立人 大連松本東儀訴株式會社は立川、柳川兩辯護士を代理人とし京城地方法院山口裁判長係りの齋藤氏財產の顯著な家具什器を差押へ更に府內三坂通り齋藤氏邸內の要具を差押へるに至つて住宅飛ぶ馬落する勢ひであつた齋藤氏も僅二萬余圓の爲に蹉跌するのではないかと危ぶまれたが大連より相川氏入城種々協議の結果廿八日に至つて約束手形振出人和田節郎外二萬六千八百余圓を松本東儀訴會社に支拂ふ事となつていよいよ示談

成立し これと共に齋藤氏邸の財產差押へは不當であると府內西小門町一二七三番齋藤氏が松本東儀訴會社を相手取つた強制執行異議の申立ても取下げる事となりこゝに實業家齋藤久太郎氏をめぐる訴訟事件は大團圓をつげた

構內の大庭園 工費卅三萬圓を投じて

總督府新廳舍構內の庭園工事は昭和二年度中に完成することになつてゐるが廣大な敷地を利用して野球場やテニスコート等もつくる計畫である、なほ構內の美觀を添へるため數十ヶ所に美麗な芝生をつくりこれに灌木を植つけ夜の美觀の爲には數十ヶ所に電燈を設備することになつてゐるがこれに要する總經費は卅三萬六千圓である

明治屋の京城支店とキリンビールの縁切り 京城のキリン商會は M寫眞館跡で經營

多年に亘りキリンビールの賣捌所として一手販賣を引受けてゐた明治屋京城支店が昨冬キリンビール會社及び明治屋本社の協議の結果キリンビール會社に返還され會社の手によつて販賣方面も擴張することとなり、今回

京城に キリンビール會社支店が生れるとゝなつた、これは單に明治屋京城支店に限らず東京、大阪、名古屋、神戶をはじめ全國十一ヶ所の本支店、三ケ所の出張所とも斷然一手販賣の契約を解くわけで新春の財界および料理業者間では多大な興味を以て迎へられてゐるキリンビール會社と

明治屋 の縁切りによつて各地の明治屋本支店、出張所は勿論明治屋京城支店においても商店主任八坂卯三郎氏以下頭藤井上他四名および渡邊專氏が明治屋京城支店を去り渡邊氏はキリンビール大阪支店に入社、八坂氏他藤記七名は京城に止まり府內旭大門通り二丁目エム寫眞館跡を借りてキリンビール京城出張所を開設する筈で來る十日頃その打合せのため八坂氏が東上することとなつた

營業不振を回復の爲め 新たに東氏が事務を宰す

キリンビール會社は明治五年横濱で外人の手によつて創立されたスプリングヴァレーカムパニーが明治四十年キリンビール會社に改稱されたもので明治屋社長磯野長藏氏はキリンビール會社の

大株主 として現在同社の取締役をかねていづれも三菱系統として切つても切れぬ關係を保つて來たが、今回五十余年間の縁を切られることになつたのであるが現在朝鮮內ではサッポロ、キリン、サクラ、ユニオンビールを合せ一ヶ年約十三萬箱（四打入）が輸入されるがその中明治屋で取扱ふキリンビールはサッポロビールと同じく四割を占めてゐた、しかるにこゝに大轉換を行ふべくキリンビール本社において直接

取扱ふ やう營業方針を變更したのである、明治屋は食料品を合せ營業品中キリンビールは大部分の勢力を占めて來たが從つて今回の分離には多大な影響を免れぬ見込で取あへず同支店では次席東氏が事務を取扱ふ由でこれが善後のため大わらはのていである

明治屋は縮小するか 八阪氏の話

右について明治屋京城支店主任八坂卯三郎氏は語る『キリンビール會社から宣命を受けただけでまだ何も詳細を見てゐない、一手販賣を解かれ今日まで當店の手を經なければキリンビールの販賣が出來なかつたものが直接本社に於て取扱はれるだけで、當店で今後全然取扱はぬのではない、キリンビールの一手販賣の解除によつて明治屋は多少小規模にならぬとも限らぬがその代りに他の方面に力を注ぐはずであり私が東京より歸つた時にはすべてのいきさつが判明するだらう』

新大關 能代潟

新番附評

【東京電話】新番付は東西入替りで大阪方六力士が三役づゝ東西に入り込んだ東方では猛大阪宮城山が横綱にをさまり太刀光は大關張出で能代が大關正位に昇り成瀨良の小野川は關脇に進んだが照三つ殘した若葉の小結に陥落は氣の毒、大蛇の六枚飛んで幕縁を吐く外は平凡である、西方では稻山の六枚飛光風の十位下落を初めに山錦の武位小結躍は死んで鬪ヶ錦の陥落は淋しい今場所から幕下十枚が二枚增へて新來の俊耀と明をつけられてゐる男女川の鑒入つたのは嬉しい

放送局試驗の合格者

京城放送局では五日アナウンサーの試驗を行つた結果左の四氏選擇された
▲馬渡清 ▲小林絹枝 ▲松本コウ ▲馬岩國

大廳舍を飾る 復興式の大石門 光化門のあとに 六月中旬頃竣工

光化門の跡には總督府の大廳舍にふさはしい立派な石造の大門が建つことになつてゐる、大門の構造は廳舍と同じ樣式で堅牢をほこる復興式のすばらしく大きなものである門の高さは十二尺であるが幅は二十一間の

廣さて 角八尺の大石柱を四本建て中央の車馬道は往復の自動車三臺並行とゆとりのある廣さであり左右の通用門は各十四尺づゝであるから廳員の登退時雜沓往還の混雜なる際でも能率する餘地ひはまづない譯である、門扉の設置は石柱の中に設けられる、八尺四方の面積であるから自由に出入することが出來て便利である

大門の 左右には馬い頑丈な鐵欄をたてるのであるが樹のすべられる地域は廳舍に近寄る通りの一部だけで周圍は現在の石垣のまゝにして堅くごとになつてゐる、ドアは鐵でつくられるが成るべく輕くしたいといふので設計係は苦心してゐる、この大門および鐵欄の竣工期は本年六月中旬の豫定であるからこれが竣工すると總督府の

大廳舍 は更に一層ひきたつて見えることだらう

メートル法實施で 國定教科書を改訂す 先づ算術書から着手 萬全を期する總督府

十五年四月よりメートル法實施となつてゐるのでこれが總督府當局でも小學校教科書改訂の必要に迫られ差當たり過渡期的施設をなす成案である、まづ算術書から改訂に着手することになつた、しかして第一學年教師用は本年四月より改正したるものを使用し第二學年教師用は改訂編纂中で四月の新學期に使用の運びに至らず差當たり本年はメートル法實施に伴ふ注意を與へ教授上遺憾なきを期してゐる第三、四兩學年兒童用のものは目下改訂編纂中であるから本年は補充教科書による事となつた、第五、六兩學年用としては文部省において改訂編纂中であり從來通り國定教科書を使用するはずである、これ等メートル法實施に對しては本府當局は遺憾なきを期してゐる

二百戸倒壞し死傷多數の見込 佐賀地方の大烈風

【佐賀電報】九州佐賀地方では七日午前二時より雷鳴と共に烈風吹きあれ臨津郡吉田村附近は殊に甚だしく附近約二百戸の民家は大破壞をなし墨黑地の事とて一本の灯突を殘したのみで全部倒壞し狀況を極めて多數の死傷者もある見込み

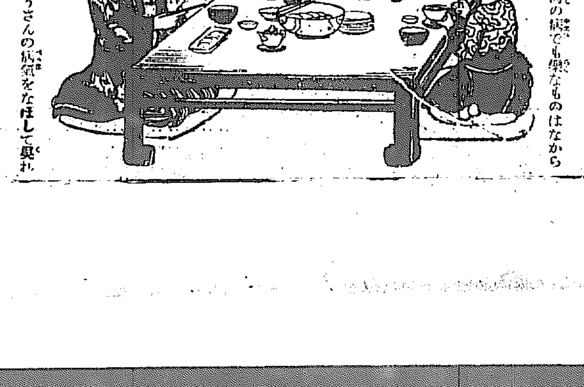
應接室 三等寢台に晝間乘るには

問 三等寢臺車に晝間乘る手續きを鐵道局に御訊ねします私は先日下關迄の旅をしましたので三等寢臺車に入らうとすると乘務員に遮られましたが他にも乘つてゐる人がありますので寢臺料金を支拂ふつもりで乘込み乘務の人に料金を取られ『否や要りません』と至極強弱に拒みつけられました、一體晝間三等寢臺車に合法的に乘るにはドウ致しませう（三等女客）

答 鐵道局では晝間は三等寢臺車も普通三等車として使用する事にしてゐます、しかし寢臺車は御存じの通り夜間は特別な料金を徵收して希望の方に提供するものですから夜間になつた際、寢臺料金を拂はない、普通三等客は普通車に移乘して頂かねばならぬ場合があります、かやうな場合の乘客の整理が可なり面倒なものですから鐵道局は原則として三等客は普通の三等車に御乘車を乞ひ普通三等車が混負の際、三等寢臺車を代用する事にしてゐます、ですから三等寢臺車に晝間のられてゐても寢臺料金は徵收せぬのです、御說によりますと三等寢臺に晝間のつてゐる人があつたからとの事ですがこれは多くの場合前夜三等寢臺を取り引續き晝間もその儘に乘つてゐる人で晝間だけ三等寢臺に乘込むといふ事は三等寢臺料金以外、原則としてはないはずです（鐵道局旅客課長談）

おとうさんの慢性胃腸病がなほつて嬉しい家庭

娘「あら嫌おあがりなさらなかつたお酒を又おとうさんが飲むの？」
母「そうくおまいさんに、まだ其譯を聞かして居なかつたね」
父「おとうさんのね、おなかの具合が、もうすつかり、なほつたからそれから又毎晩頂戴するのよ、アハヽヽ」
娘「そう、それは、いいはね、じや、之れからあんなにお苦しみになることがないのね」
母「あゝ もうあんなことがないのよ、おまいも嬉しいでしよう……ねいあなた全く此子も可哀そうでしたわ」
父「僕の病氣を心配させてか？」
母「あなたの苦しむ時なんか、此子の心配する顏がほんとうに、いぢらしかつたんですよ」
父「實際永いわづらいだつたからな……何の病でも樂なものはなからうが慢性胃腸病もそれあ並み大抵の病じやないぜ」
母「あなたの御苦しみも御尤もですが私しや此子も可哀そうなもんですよ永い間すよ心配の御顏を見ることが出來なかつたんですもの」
娘「やつぱり、いつかおかあさんが買つて來たあのお藥がきいたんでしよ？」
父「そうく あれよ、あれがね、おとうさんの病氣をなほして呉れたの」
娘「あれはなんと云ふお藥でしたれー」
母「あれはデブース氏錠と云ふ胃腸藥なのよ」
娘「妙な名ですはね……デブ……デブ……デブ何んだか活動寫眞で見る肥つた役者のデブさんの樣ね……」
父母娘「そうく ア ハ ハ ハ……」



本劑は牛や豚の消化器の一部をアルコールに浸し其液底に沈澱せるものを乾燥粉末とせるものが主劑にしてそれに數種の健胃劑を化合せる近頃の評判藥で其よくきく事は實驗に生きた證據は東京帝國大學名譽教授醫學博士入澤達吉氏主幹せる醫家の有名雜誌「實驗醫報」十五年十一月號誌上九十頁に詳細發表されてあります本劑は

慢性胃腸カタル　消化不良症　胃アトニー
胃擴張　胃下垂症　胃酸過多症

等に著しき特効があります、先づ試小瓶を求めて、今晩のんで明朝の容態に御注意下さい。

デブース氏錠

價　小 百四十五錠入 金五十錢　中 五百八十錠入 金一圓　大 千四百五十錠入 金二圓

發賣元 本舖 鈴木仁兵衛
關西部 大阪市堂島大江ビルヂング五階 鈴木コンパニー日本支店 電話北二二三一九五、三一九六 振替大阪六八三六四
關東部 東京市小石川區小日向台町二ノ三三 鈴木コンパニー日本支店 電話小石川二六八五 振替東京五七四二八

本藥は全國知名藥店に販賣す
朝鮮大特約店 京城南大門通二丁目 新井藥房　同本町一丁目 日出藥房　釜山 大倉町一　大阪 南濱藥房
若し品切の節は直接右發賣元へ御注文あれ前金注文送料無料 代金引換は送料實費加算申受く

印刷代理部 大阪 高橋・丹平・小林◇會社

愛闘（73）

山田勇雄作 多田毅三畫

告白【二】

紅茶を持つて來た女給に、もう一杯あつらへて置いてから、高山は低い聲で、
『三好、僕に理由をしやべらせないでも、君の心に覺えがあるんだらう。』
三好の顔は、全く血の氣が失せて眞青になつた。唇をかたく結んだまゝ、彼に、何もいはうとはしないで、高山を見てゐた目を靜かに、テーブルの上に落した。
『僕は、非常に憤慨してるんだ。三好、僕でさへ、今更、木島君に顔向けが出來ない程すまないと思つてゐる。君は、あれほど、僕を受けた木島に親切つて、それで男の一分が立つと思つてゐるのか』
三好は依然、死人の如く沈默してゐた。
『事件の結末は、君の想像通り、一變、破滅した譯だ。僕はないで君はすでに、破れてゐる。木島に對する君の態度は、君が破れた通り、細君の手から木島の手に渡されてゐるんだ。』
三好は、唇をこまかくふるはしながら、何か、いひ出さうとしたが、いひ出しかねて、觀念したやうに、眼をとぢた。
『矢張り、夫婦の愛は強い。細君は、すでに、一切を木島に告白したものと見えるんだ。もう仕方があるまい。三好君、男らしく、僕のいふ通りに從ひ給へ。』
三好は、默に沈つてゐた。憤懣の火がふつゝり切れて、心臓の血が一時に混亂するやうな苦しさにあえいだ。
高山は、ポケットから持つて來たその手紙をつかみ出して、テーブルの上に置きながら、
『この通り、この手紙を預かると同時に、細君の決心の鍵は、一切僕の手に握つてゐる。僕が、もし木島君なら、とうに君の生命を斷つてゐたかもしれない。』しかし、木島は寛大だ、君等二人を、卿に怨まうとしてゐない。反省すればそれでいゝといつてゐる。だから僕は、論人として、君に忠告するんだ、今日限り、會社をやめて、東京を去つてくれ』
三好はそれでも、まだ押しだまつてゐた。
『なぜ、何にも云はないんだ。返事を惜むところを見ると、僕の忠告が不承知だと云ふのか』
高山の懷を見せて、高山は、『三好、何とか云はないか、それとも、あくまで、貴様は木島に抵抗するつもりか細君がすでに、木島の懷に歸つてゐるのに、貴様はまだ細君に未練があるのか、何とか云ひ給へ、三好。』
三好は周圍が暗くなつたやうに感じた。何物でも、すべてに對して憎惡の念が、にじみ出すやうに鋭い氣持が胸を突いた。固く結んだ唇を重たく開いて、はじめて沈痛にいつた。
『高山君、ゆるしてくれ。僕はこの際、何にも辯解し度はない。ただ、君に一時間だけ僕の告白をきく時間を與へてくれ。僕は一切の經過を正直に曝け出して置いて、そして、君の勸告に、無條件で服したい』
『よし、きかう。話してみ給へ』
一口の紅茶で咽をうるほした三好は、さめた時のやうに、深い溜息をついて、冷靜に歸りながら、
『高山君、僕のいふことを信じてくれ給へ。僕は、無論、最初から今まで、木島君に感謝を捧げてゐる。木島君夫婦を、どれほど、僕が尊敬してゐるか、僕の心の内をぶち割つて見せたい位だ。君も承知の通り、要するに、木島君の放らつが、奥さんの感情を非常に傷つけてしまつて、木島君の愛から離れた奥さんの心の間隙に、僕といふものが、一時的に植つけられたのだ。無論、僕は、最後まで木島君に對する信義を感じてゐる。奥さんの純情が、だん〱濃密に傾いてゆくのを直覺したが、僕はあくまで、自戒したつもりだが高山君』
強い感激の中に浸つて追憶をたどりながら、三好は、どこまでも假飾な調子で、
『矢張り、僕は若い男だつた、自制が破れて、僕をいふと、今では奥さんよりは、僕の方が、熱烈な位情熱にもえてゐる。』

紙上病院

口内炎

【問】十五六歳頃から一ヶ月か二ヶ月毎にきつと口内炎が出來て困つてゐます、鹽酸カリか食鹽水でウガヒをして居ますと一週間位で回復します、その原因と根治法を御教示願ひます（並木町安藤）
答＝口內炎と申ても色々種類がありまして、その原因も多少異つてをります、例へば口內炎がたゞ一般に眞赤になりてをるものと一般に帽針頭大又は豌豆大の灰白色のもので覆われて居るもの潰瘍を作つて居るもの中齒から來て居るもの等がありまして、その原因の內特別なるもの〻外主なるものは齒齦潰瘍、敗血、胃腸障碍、熱性病、又は齲齒、し齒や、齒しほ（齒石）や、工合の悪い義齒や、熱き或は刺激性の食物や、強い酒類などは本病の原因となります、根治法はまづその原因を見付てそれを去ると共にその病氣の治療をするのですが、自宅療法には御飯の含嗽藥位でされるのが安全でしよう（耳鼻咽喉科坂井博士）

入齒五本

【問】卅歳の女、至つて歯が弱く田舎の事とて歯科醫がないので、この間齒醫に奥齒を上下五本拔いて貰ひました、その後に入齒したいと思ひますが拔歯後十日位で出來ませうか、また入齒は永久保つ事が出來ませうか、費用は何程位でせうか（延白の田舎女）
答＝拔齒して直でも入齒は出來ます狀態によつては永久的の義齒を作る事も出來ますがあとに殘つてゐる齒がどんな狀態であるかがわからなければ確答は出來ません（齒科阪塚病院長）

前齒に隙

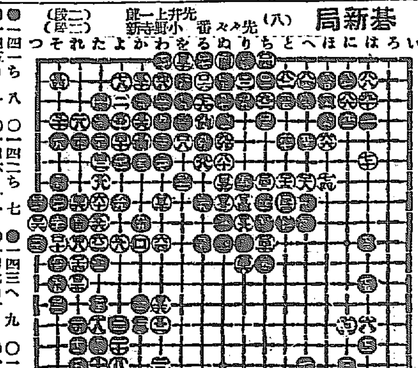
【問】當年十六歳の少女ですが數年前上あご右犬齒が一本拔けましてそのまゝにして置きました處前齒の齒間に隙が出來齒列が次第に亂れて來ました齒列を正し齒間を詰て入齒をする事が出來ますか若出來ますれば何日位の日數を要し費用は何の位でせうか（貸金町愛讀者）
答＝齒列の狀態や隙いて居る程度がどんな狀態か文面だけでは不明ですが齒列を矯正した上でなほ隙いてをる場合には義齒を入れられたら宜しいです義齒を作る日數はその程度はその方法によつて大層差があります短かくても一ヶ月以上を要し十圓から四五十圓程度でせう（齒科阪塚病院長）

讀者から

▲御願ひ 讀者の御意見に致します ラヂオで現在から もひいて見たいと思ふわれ〱でも內地の放送を第一にきゝたいと思ふのは人情でせうおまけに高い聽取料を取られた上內地の放送を混亂する樣な放送局は不用と思ふ（促生）▲私は神經病にて困つてをりますが醫者識氏にて撥靈法御存じの御方は何卒御知らせ下さい（三十七歳女）▲昭和元年十二月廿六日の京城日報に『萬戸甲部を掲げて敬弔』として釜山府廳の寫眞が出てをりましたが之は組合されてをります上に立つ官廳知つてか知らぬでかかゝる事は御注意あつて如何（注意生）

碁新局（八）

先 井上一郎（二段）
先々番 小野寺新（三段）



●一四一ち八 ○一四二ち七 ●一四三へ九 ○一四四ぬ一
●一四五り一 ○一四六り十一 ●一四七ぬ十 ○一四八ぬ一
●一四九ち二 ○一五〇を一 ●一五一り七 ○一五二ぬ七
●一五三る一 ○一五四と八 ●一五五と九 ○一五六を一
●一五七り一 ○一五八る一 ●一五九ち十一 ○一六〇り二
一四八劫トル 一四九劫トル 一五三劫トル 一五六劫トル
一五七劫トル 一五八劫ツグ 一六〇劫トル

經濟欄

京取短期步み（七日）
各地期米
大阪引取所
綿糸生產高
は二百六十萬七千…昨年度に比し十七萬九百二十四梱…増加である

演藝案內

大正館

八日より超特別大興行 猛步無類天下に冠絶 ヴァイタグラフ映畫 鐵條網 六巻 バートラム・グラスビー、アイリン・リッチ氏 松竹キネマ超特作 原作脚色古田弘 監督池田義信 美しき 八巻 栗島すみ子、小櫻葉子、鈴木歌子 藤野秀夫、島田嘉七 人氣今や頂天に達す阪妻の面目益々躍如たり 阪東妻三郎プロダクション映畫 脚色宮田十三 監督安田憲邦 猛闘劇 毒笑 八巻 阪東妻三郎、中村吉松、中村政太郎 五味國枝、木村正子、森靜子 畏き還幸啓 謹寫映畫

黄金館 帝キネ

正月五日封切昭和第二回特別大興行 帝キネ芦屋超特作 前田曙山先生原作 雜誌キング連載小說 快俠不知火 中篇五巻 尾上紋十郎主演 帝キネ小阪超特作 柳川春葉先生原作 現代悲劇 かたおもひ 後篇六巻 松本泰輔、里見明子 澤蘭子主演 大ユニヴァーサル特作 正宮活劇 町を曲がす男 全五巻 帝キネ芦屋 明石潮、松枝鶴子共演 大時代劇 復讐の刄 全五巻

喜樂館

初春五日より九日まで 萬國活劇撮影大興行 米國パテ社 新版初式大活劇 野球連續 第二回 プレイボール 三篇四巻 アリンシイ・ハワオター、ミラー氏主演

中央館 マキノキネマ

當る一月四日より新春第一の番組 マキノプロダクション超特作映畫 原作芝紅葉 監督富澤雅郎 全國學生、角力大會を織り入れたる『青春の血は燃ゆる』學生ローマンス メリケン牧師 全六巻 東郷久義＝マキノ正博主演 フォックス社超特作大映畫 雄大壯麗 悲痛映畫の大自然 大活劇 俠勇 ドンチャン 全七巻 快男兒トム・ミックス氏主演 名馬トニー君 ビリー・ドウヴ嬢 マキノプロダクション超特作映畫 原作長谷川伸 江戸怪賊 捕物帳 十巻 市川右太衛門、市川小文治、鈴木澄子、武井龍三、荒木忍、岩瀬秀哉、久世義介、マキノオールスター出演

浪花館 明治町

一月元旦より 出雲本場安來節 山本愛太郎一行 三十餘名大一座 演藝種目 正調安來節 小原節 磯節 關の五本松 浪花節 萬才 花柳踊 まつづくし 自轉車曲乘 美術鉛切斷 其他

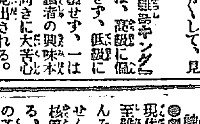
謹告

七日晝間より 先帝陛下崩御 愁雲低迷する葉山御用邸を出でさせ給ふ御靈柩車の沿道より御新帝、皇后、皇太后御還幸、各皇族、大臣、師團各大將及び陸海軍の儀仗隊、東京停車場より宮城へ前後の御模樣細大洩らさず吾社が謹寫せるものを一般公開致し升 日活直營 喜樂館

◆日活現代劇部大作品 ◆日活時代劇部特作映畫 劍俠 六巻 市川市丸、尾上多見太郎、櫻木梅子主演 ◆パテー映畫 ライオン花嫁 二巻

兒童の讀物として これなら大丈夫

帝國小學校長 西山哲治

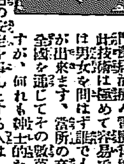


『[illegible]』は、高價に低廉せず、低廉に低價せず、一は讀者の興味本位に、通俗的に萬人向きに大苦心の結晶がアリ〱と見出される。幼年、少女、少年の三倶樂部は、常に教育的要求に立脚して、材料を嚴選されてゐる。吾々教育者の立場から、その材料、文體、活字の大さ、印刷、挿畫の末に至るまで用意周到、これなら安心して、これを兒童の手に移し、何等不安を感ぜしむる頁が見出せないのは兒童によき課外讀物の供給を得て誠にうれしい事である。折角御自重、益々御發展されんことを祈るものである。

苗木と種子

果樹、山林苗、丹波栗、各苗木、種子 山陰線園部驛西十丁 中西至誠園 振替大阪三一八四九番

僅か二ヶ月で電療得學士になれる 獨占的新職業



▼男女何人にても責任指導す▲
僅か二ヶ月の自宅獨習で完全に習得することが出來て卒業の上は全國何處にても極少の資金で自由に開業なし得られ醫師や歯科醫にも得られぬ多大の收入が得られる新職業は當所の養成する新式電氣療法士です此技術は極めて容易で小學卒業程度の人には男女を問はず誰でも容易に習得することが出來ます、當所の卒業者は大正六年以來全國を通じてその數萬以上に達してをりますが、何れも獨立的な生活の安定を得て居ります一日も早く生活の安定を得んとする人は申込は內容見本付規則書を無代進呈す（規則書名記入）ガキで
東京牛込區神樂町廿二 電話牛込四二〇四番 東京電氣療法研究所

五年十年の ぜんそく せきキカンシ病に 南洋みやげ王藥

ぜんそくせきの種類
キカンシからくるぜんそく 心臓からくるぜんそく 鼻からくるぜんそく 神經からくるぜんそく 性からくるたんせき 肺せんからくるたんせき ろく膜からくるたんせき 肺労からくるたんせき かぜからくるたんせき キカンからくるたんせき
●良藥で一時押へをすると身體がたまらん 現代の醫學上ですら根本治療至難とせる慢性になつた、ぜんそく、キカンシカタル、肺尖カタル、ろく膜炎、肺結核等を主治し、並に本病に因る、がんこのたんせき息切れの苦しみを消散する多年の實驗主治驗殊效を賞いてまでも出る夜困る。
がんこのたんせき、息切れに苦しむお氣の毒な人のむと治る南洋植物主藥パウル氏散は日本にたつた一つ他に代藥なし、パウル氏散は植物性故に副作用ある一時押への藥と違ひ日本人の病體にピタリとはまつた良く効く藥能多數の證狀や全治例が事實を證して餘りあり。
パウル氏散 價 六日分 一圓十錢 十三日分 二圓廿錢 四圓 五十二日分 七圓
直接御註文は郵便爲替又は振替にて前金註文は送料十二錢 代金引換小包は送料三十錢を切手にて必ず前送すること
東京市本郷區菊坂町五十二番地 日本總發賣元 河合洋行 電話小石川五一八三 振替東京四六二一
京城府南大門通五丁目四番地 河合洋行京城支店 電話長二五六七番 振替京城四六七番
代理店 京城府社稷洞一二七番地 竹內洋行藥品部 電光化門一五八八番 振替京城七九番
釜山府西町四丁目五六番地 河合洋行南鮮支店 主任 手島文士

日瑞皇室と杞柳製品

高松宮殿下、瑞典皇儲同妃殿下慶州行啓に際し弊製品御使用ご御嘉納被遊候事を謹告候
大正十五年十月
朝鮮大邱府鳳山町一七二 ヤナギ柳行李及びバスケット 東洋杞柳株式會社

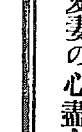
高尚で 美しい 純無鉛 クラブ白粉

●學校の成績は頭が第一である●頭のボンヤリした時●課前のクシャ〱した時●授業前の進まぬ時●帽子印 荒川の ノーシン をタッタ一服のんでごらん●ノーシンは東京醫學博士御推奨●きりの頭痛、頭重即効●忽ち頭は面白い程勉強が出來る●

クラブ石鹸

頭腦の悪い人 記憶力乏しき人

健腦丸を服用せば 頭腦を明快ならしめ 記憶力と理解力を増進せしむ
島村博士謹製 健腦丸 腦病良藥 KENNOGWAN
主効 ◆腦充血 ◆中風 ◆腦膜炎 ◆頭痛 ◆逆上症 ◆耳鳴 ◆神經衰弱 ◆健忘 ◆腦貧血 ◆眩暈 ◆卒中 ◆便秘
特長 健腦丸は腦力を補ひ 腦を健全にする要素を具備す
定價 五十錢以上各種
本舗 大阪東京 丹平商會藥房
●全國各藥店にあり



愛妻の心盡し…朝と夕の トリカピン

日立モートル 日立製作所特約店 富田商會

朝鮮郵船定期出帆

京城府光化門通一二〇 朝鮮郵船株式會社
○仁川出帆（代理店內國通運支店） ○木浦出帆（代理店山野商店） ○釜山（出帆取扱店大池回漕部） ○元山出帆（取次店內國通運支店）

大阪商船

內地各港出帆主要航路 大阪商船株式會社 京城代理店 仁川支店

二宮病院

醫學博士 二宮元吉 產科 婦人科 二宮病院

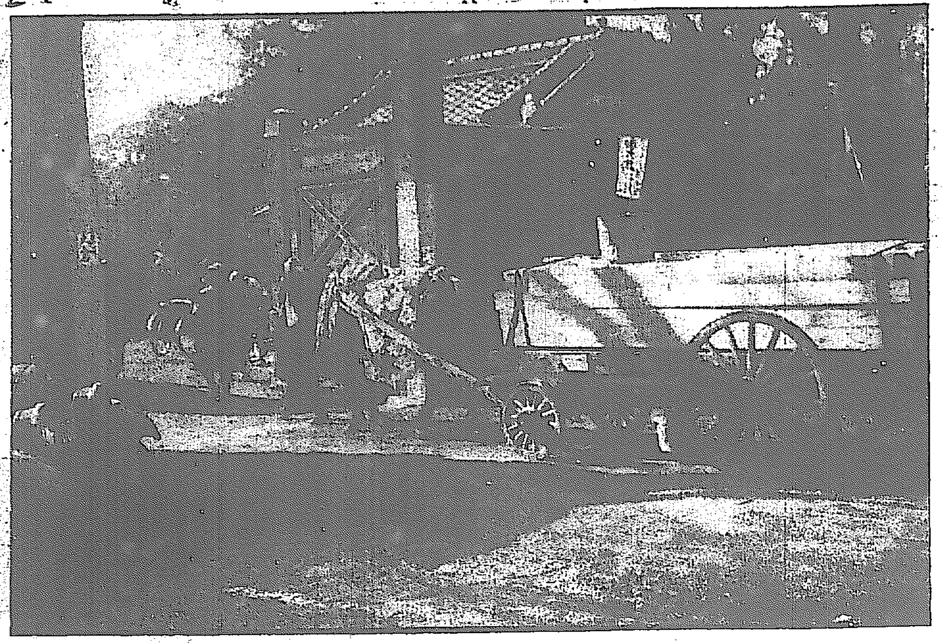
京城日報　夕刊

大行天皇
御諡號奉告の儀
兩陛下、皇宮各皇族御參列の上
廿日午前十時擧げらる

【東京電報】大行天皇の御諡號は愈々來る廿日午前十時御諡號奉告の儀を擧げさせらるゝと共に官報號外で告示されることに六日決定した、御諡號は皇室喪儀令第二條の規定に基づき勅定さるゝ事とてその臆測だにおそれ多いが御諡號奉告の儀は大喪儀中最も重要なる御儀式とてこの日は兩陛下皇太后を始め奉り各皇族方御參列、一條祭官長が祭詞を奏し奉れば新帝陛下には殯宮の御內陣に進まれ御靈に御拜禮後御誄を奏せらる、かくて親く御諡號を奉告遊ばさるる次第で其後は直に一般に發表される譯である

葬場殿への御道中
秩父宮が御代行
三陛下には御轜車とは別の道筋から自動車で御先着の御豫定

【東京電報】二月七日大喪儀當日御轜車が宮城を御發靷、葬場殿に向はせらるゝ御途中は喪儀令によれば天皇陛下には大元帥の御正服で御靈轜の御後を御徒歩で奉持した侍從及び侍從長武官長等をしたがへさせられ御徒歩で御行列に加はらせられるのであるが現在のところ種々の御都合で御勘考の秩父宮殿下に御代行仰付られるはずで天皇、皇后、皇太后三陛下には御轜車の發靷を宮城で御見送りの後相前後して自動車で御轜車とは別の道筋から葬場殿へ御先着遊ばされると承る



先例を作つたものとして外交界の注意を惹く

[illegible]艦隊の手を以て行ひつゝあることは豫定の計畫と見られるが要路者[illegible]を支那艦隊の手で監督する[illegible]

突如休止す

【奉天六日發電】支那第一を誇る[illegible]たかが右は內部に何等かの重大事件あるもの如く傳へられ一般に不安を與へてゐる

[illegible]日午後九時總督府に[illegible]した（一月五日）[illegible]

[illegible]を得たかその成否は全國卅余萬の官吏の士氣に重大な影響ある重大[illegible]不可能と見られてゐる[illegible]に決定をうる譯は

恩給改善案
今議會に提

窮地脫出策に

[illegible]に成案を得て提案することは殆ど[illegible]する十六日北京[illegible]

貴族院常任委員長

【東京電報】貴族院の常任委員長は休會明け劈頭選擧するが左の如く內定してゐる

豫算委員長　林博太郎伯（研）
副委員長　坂本俊篤男（公）
懲罰委員長　小笠原長幹伯（研）
請願委員長　松平賴壽伯（研）
資格審査委員長　寺島誠一郎伯（研）
決算委員長未定研究會より選出

豫算委員長のみは豫算廻附と同時に選擧のはずである

秩父宮の御乘船
激浪に惱まさる
殿下には御船暈の御氣分

【五日午後十時サイベリヤ丸發無電】航海の第二日は海上風波激しく秩父宮殿下には多少御船暈の御氣分に渉され終日御寢床につかせられ食事も船室內で取らせられて居る

漢口の英國領事館
廣東軍に占領さる
正金銀行も外國銀行も閉店し
稅關も完全に回收

【上海六日發電】漢口の英租界は依然混亂の狀態で支那兵が治安維持に努めてゐるが回復の見込がないため五日午前十一時英租界內の正金銀行その他の外國銀行は全部閉店し、午後二時に至り漢口全市にわたつて支那商人の罷市が行はれ各勞働組合もこれに參加し形勢益々惡化しつゝあつたが六日午後二時半に至り英國總領事館は支那軍隊に占領され漢口稅關は六日朝から廣東國民政府の手に完全に回收された

英陸戰隊撤退

【上海六日發電】ハンカオに上陸中であつた英國陸戰隊及義勇隊は同日朝から武器にかけて全部撤退し午後五時これに入れかはつて約二百名の支那軍隊が租界に入り警備についた占領後の工部局警察事務の指揮には國民政府代表陳友仁氏が當たつてゐる

支那軍隊の物々しい警戒
英國兵は影を絶つ
占領後の英領事館

【漢口六日發電】占領後の英租界は面目一變され[illegible]稅關附近に群集し附近は勞働組合糾察隊と支那軍隊が協力して警戒物々しく從來いかめしく警戒してゐた英兵は影を絶ち土嚢や鐵條網は撤去され一方サンタリ官憲隊は[illegible]なほ租界にて演說しをり英領事館は六日午後に至り支那兵のため完全に占領された、屋上には英國旗に代つて高く靑天白日旗がひるがへるに至つた、今回の事件は實に支那における國際的歷史の上に重大意義をもつものである

無視された
大統領教書
米國海軍法案修正に決す

【ワシントン六日發電】米國下院は豫算に關する大統領クーリッヂ氏の教書中における勸說を無視し六九票に對する一三二票で海軍用航空艦一隻の建造を開始すべく二十萬ドルの支出を求めるに決した右は六百萬立方尺のはずであるが海軍法案を修正して建造費を四百萬ドルとした

內閣總辭職は
政治上の罪惡
野黨は不信任案を提出せよ
齋藤憲政總務の聲明

【東京電報】憲政會總務齋藤隆夫氏は六日首相官邸にて首相と會見後左の聲明を發表した

政本兩黨は議會劈頭に內閣不信任案を提出すべし、若し之れを遲疑する如き事あらば國民を欺く背信の攻めは免れない、兩黨は去る九月の交樞要自ら陣頭に立ち所謂朴烈事件を以て內閣糾彈を決議した、此の問題は

政策を 超越した問題であるのみならず彼等は政策にいるに先立ち此問題を解決すべく聲明してゐたから不信任案提出に先立ち政府の政策に就いて質問を試むるの必要はない、故に今日に至りて吾等の執るべき道は二あるのみ、即ち此の問題を斷念するか又は議會劈頭に之を解決するか何れを執るも彼等の自由である政黨政治議會中心主義の爲めに闘ひ來れる吾等の

內閣は 院外の行動に依つて而かも朴烈事件とか松島事件とか其の他事實上及道德上に於いて政府の責任と全然沒交涉なる問題のため輕々に總辭職をなすが如き事を想像する如きは世間の一部では該問中には政爭を避くべしと云ふが苟も國家本位の政爭ならば議會中なると否とを問はず堂々と議論を戰はすにそ國家憲政に對する忠節を盡す所以である、故に

在野黨 にして政府を信任せずば速かに不信任案を提出せよ政府にして國論に聞はんと欲せば直ちに解散すべし斯くてこそはじめて光輝ある昭和の新政が生れるのである

本社活動寫眞班謹寫
先帝陛下崩御
御前後の映畫公開
八日午後七時――本社樓上

先帝崩御に關する葉山及び東京の狀況は、全國民が一刻も早く知りたいと熱望して居るところであります。本社ではこの點に留意し、我が半島二千萬同胞の熱望に酬ゆるため先帝崩御に關する葉山、東京方面の情況を活動寫眞に收め八日午後七時から本社樓上來青閣で公開します。本映畫は千五百尺の長尺で、先帝崩御から新帝還御の御模樣まで拜寫したのであつて、本映畫の公開は本社の最も誇りとするところであります。尙入場無料ですから場內整理のため下足料として一人十錢いたゞきます。

京城日報社

高利負債整理の
儲け九萬圓
利鞘の開きで浮上る

七日開會の京城府協議會には府政の一大問題である高利負債の整理が上程せられるが、この整理によつて府財政の上にどの程度の余裕が出來るかといへば現在の府の八分以上の負債は百卅五萬五千六百五十六圓でこれに對する利率は九分三厘一毛に當たり額九十一萬二千三百四十三圓となるがこれが發行利率七分二厘となり手數料その他諸經費で多額に見積るも七分五厘を出ぬので利鞘のもうけは、最初二ケ年間は元金据置きなので一年に約二萬圓となり公債の償還を終へる十八ケ年間に八萬八千四百九十七圓十錢の府の利益となるものである

九江も
形勢不穩
英租界の襲撃を絶叫す

【上海六日發電】九江の支那人は漢口事件に激昂し九江英租界の襲撃および軍艦の驅逐を絶叫し形勢漸く不穩に陷す

朝鮮事業公債案
大藏省議で決定
愈よ今議會に提案

【東京電報】大藏省では六日午後二時から次官室に田次官その他關係官集、朝鮮總督府の事業公債案並に關東州の事業公債案について種々協議の結果決定したので來たる五十二議會に提案することとし同五時散會したが決定の要綱は朝鮮事業公債を四百萬圓增額し千九百萬圓に關東州は新たに百萬圓の事業公債を發行するとになつた

工事を急ぐ御大喪儀場

大行天皇の御大喪儀は二月七八兩日おごそかに行はれるが七日葬場殿の儀の行はれる新宿御苑は御發表があつて二日目の客臘廿七日から宮內省內匠寮北村工務課長の指揮の下に大倉組、清水組から大工、左官、鳶職、人夫等約千三百名入り込み二百四十萬圓を十八萬坪の御苑の隅々まで晒して朝は黎明から夜は十二時すぎまで毎日〱工事を急ぎ角材や檜等の材料もすでに九分通り運び込まれ今は下組みもすみ大工等が重要木器の製作を急いで組立に熱中してゐる（寫眞は新宿御苑工事場へ正門から運び込まれる木材）

皇太后陛下
御疲勞の御模樣
當分御靜養の趣に拜す

【東京電報】皇太后陛下には先帝御不例以來御看護に努めさせられ御崩後も萬端にわたり御多忙に拜されたが御疲勞の御模樣に渉らせられ侍醫等の切なる御勸めにより當分御靜養遊ばされ御誄奏の外は[illegible]に拜し奉る

銃殺された楊卓
國事犯の罪狀曝露し
拷問の末嬲り殺し

【長春特電】新發賀東支鐵道警察處長楊卓氏銃殺の原因は赤露の走狗となつて張作霖の仇敵[illegible]との聯絡を取り[illegible]化宣傳等[illegible]され國事犯として銃殺の形に處せられたのであるが取調べの際指を切り眼をえぐる等の手段により自白させんとした[illegible]を極めた

民族運動の
今里代議士來鮮
けさ釜山上陸北行

【釜山特電】過般長崎において開催されたアジア民族大會を前にして大阪、神戸で一問題を惹起したアフガニスタンの志士プラタップ氏の追放に關聯して頗に有名になつた今里準太郎代議士は七日朝釜山に上陸直に北行したが京城では朝鮮民族を代表して出席した李東雨氏あり北京にも數名の同志があるので氏の行動は注目に値すべく早くも釜山埠頭では數名の高等警察官の目が光つて居たが氏は蓬のやうな長髮の下に異樣な目を光らしながら民族運動に關しては多くを語らず「たゞ十五日まで滯京に遊びに行くに過ぎぬ」とのみ語り議會の實行に話題を轉じ「この休會明けに政本兩黨が提携して不信任案を提出する事はあるまいし若し提出したとしても政府は御大喪まで停會するのであらうとたとへ停會しても其の間廿日以上も持ち續けるか疑問だ、さうなると御大葬後當然解散と出るだらうがしかしこんな事はなか〱想像通り行くものではないよ」と極めて無造作に片付けた。

會

▲經濟記者團總會　京城經濟記者團では來る十日午前十時半より同會事務所に於て總會を開き左記事項に付き協議する由　一、幹事改選の件　一、新規加入者詮衡の件

▲全鮮商議聯合會　昭和二年に於ける全鮮商議聯合會開催は地方會議所より開催の要望がなければ來る五月京城に於て開催する筈

人

▲韓相龍氏（漢銀頭取）夫人卅室徐氏六日死亡

▲藤前陽之助氏（鐵道省嘱託）伯林會議に出席中十二日京城通過歸任

▲引田第卅師團長　天機奉伺のため八日午前十時八分龍山驛發東上、中尾副官隨行

訂正　七日附朝刊二面見出し「大喪前に解散か」の項中齋藤總也とあるは齋藤總務の誤植

あすの天氣（八日）

朝鮮海峽にある低氣壓はやゝ勢を盛にして北東に進みつゝある尙ほ北滿洲にも低氣壓集まる全鮮一般に雨天であるが明日になれば支那大陸の高氣壓が發達して來るから天氣はよくなる

豫報は　曇後晴

溫度　七日正午　五、二（釜）四一、四（京）
六日最低零下　〇、五（釜）三一、一（京）

對山錄

齋藤總督が若槻首相を訪ひ、大藏に解散を斷行せよとすゝめたとあるのを見て、ヘンに思つたら、齋藤總務の誤植。これを校正恐るべしといふ。しかし官報にも誤植はあるんだもの。

◇

政界に生きる賊、陰謀の空氣を一杯呼吸せねばならぬ。陰謀とは必ずしもコソ〱やるといふことではない、隱れた動因によつて公明らしく指揮ふ。それも陰謀の一形態である。

◇

一生、人の陰口をついつたり、人をのろつたりして暮すものがあるのかと思へば、可哀想なものである「どこへ行く」の老乞食を思ふ。幾分も卑屈な生活を送らうとした乞食哲學者の姿を、思ひ浮かべる。

◇

時として憎らしくうらやましくなるのは少しも反省の念なき人々である然も人に無害な生活を送らうと心掛けることも、たしかに强味とは思へる。

◇

若槻は氣の毒なものだと、同感へるし、眞實惡らしくも思へる。いつてゐる。生で中曜の光生をしてゐる人が[illegible]

◇

光陰ゆき銀髮の下には、暗い影が濃い。高明の家は、鬼その門をうかがふ。寒相の胸のさびしさを知るものは、ふるい友達であるともいへる。

◇

ミサンスロピスト（憎人家）は甚々卑怯である。ペシミスト（厭世家）はやゝもすれば利己主義者の別名となり易い。人に倣る心あればこそ、些細のことにも憤りを感ずる。たゞ泉の湧きて流るゝやうに、つねに新鮮に活潑に、コダワリなく、生きたいものである。

◇

さらばあたゝかな心持を以て人を見やう、わが愛する心は日まわりの如く陽を求めてゐる。然も弱き正義感、消極的の自己滿足では、社會に對する義務をつくすゆえんでない、戰ふときは戰はねばならぬ。

◇

ジャパン、クロニクル紙が一つの年代の終了と題せる社說を掲げて、彼大なる匿匠で先帝を悼み奉つたのは、極めて氣持ちがよかつた。

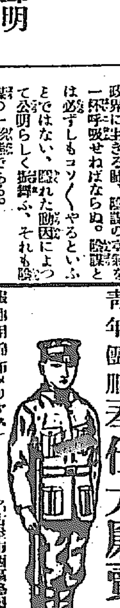
◇

松葉君山氏の新春二首

黎民二首　稻葉君山拜稿
蓋天遂不弔黎民。烏號空遺東海濱、定襲雨南風雨夕。水光山色轉傷神。
又
一陽來復帝京春。大詔煌々華主賓、寄語見曹須努力。昭和建號是維新。

上品で便利な　英文卓上カレンダー
一個三圓▲本社用度係に御申込まるればスグ御屆けします（電話光四〇〇番）

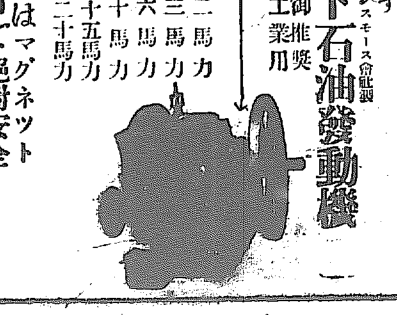
青年訓練服　青年團服　奉仕大廉賣　見本御請求に應ず
服地用綿布メリヤス　軍服製品一式　學生服作業服ズボン類　防水雨具文化コート
製造卸問屋　名古屋市西區島田町一丁目　都築商店　電本四三六號（名）六九七



有隣生命保險株式會社
御諒闇に付年賀欠禮仕候
本社　東京市麴町區有樂町一ノ一
朝鮮支部　京城黄金町二ノ一〇〇　電話長本局四五六

國家經濟を重ずるならば
優秀なる構造最も安全なる裝置始動容易運轉確實故障皆無のゼツト發動機の御使用を御奬め致します
米國フエーアバンクスモース會社製
ゼット石油發動機
農林省御推奬　高級農工業用

ゼット　二馬力　三馬力　六馬力　十馬力　十五馬力　二十馬力
"Z"　ゼット



ゼットはマグネット保證付で絶對安全
R型新式マグネットは製造元たる米國フエーアバンクス會社獨特の設計に係る「アール型」點火裝置にして萬一故障の場合は發賣店に於て何時にても無料交換致します
輸入元　發賣店　株式會社セール商會　京城若草町（電話本局二九七五番）
販賣店　楠本吉太郎商店

ゼットの眞價をより以上發揮さするには最も權威ある動力農具の選定が第一

ナショナル精米麥機
同　唐箕付
清水式精米麥機
渡邊式ゴムトース
西島式揚水ポンプ
在庫豐富

神經性病　専門
京城西大門町一丁目
金鐸遠醫院

年始の御贈答品
ハムとソーセージ
本町二丁目　東洋屋

けふの話題

◇昨年末まで伊太利ローマのヴァチカン宮で開かれたローマ布教博覧會に、我彫塑界の巨人平櫛田中氏が、輕快な刀法を揮つて純な東洋趣味を基調とした木彫『仙人』を出品した。

◇そしてこれを法王廳に寄進することゝなつたが、これに對し法王からは特に見事な出來榮えを稱賛し『セン、シルベストル勳章』を授與されることゝなつた（寫眞はその作品仙人である）

◇六日午後五時三十分頃内鮮自動車部自動車四〇號は安州より新義州に向ふ途中順川渡船場氷上通過中岸から三十間程離れた所の氷が破れて陥沒したが乘客には異狀なかつた

◇なほ近年にない暖かさにて張つめた各河川の氷がゆるみ交通危險になりつゝあるので東大門署では管下各路上の河川は車馬の氷上通行を禁止すると

◇馬賊北海、仁義の一團約二百名は六日午前一時長白縣四道溝子（長白北方十三里）に現れ長白縣を襲撃してゐる長白官憲は警察隊甲約百五十名を以て長白附近を警戒中で我惠山鎭守備隊および憲兵分隊警察署は馬賊の鮮内侵入を嚴重警戒してゐる、

◇先月廿四日以來放送を中止してゐた遞信局實驗放送室は一月三日からニュースのみを放送してゐるが時間が極めて短時間で聽取者の大部分である鑛石や、眞空球組は實驗放送の有難味が今にわかつたらしく放送再開を待つてゐる

◇遞信局では近く本放送局も開始するのでこのまゝ中止說もあるがかなり長い日數の開放送を中止するのはラヂオ普及の發達を阻害するものだと十六日JODKが開始するまでに三日間ばかりプログラムを選んでお名殘り放送をする考へである

◇【安東縣特電】安東新市街上田町支那人雜貨商譚修山（三七）は債務に苦しみ大晦日の晩自宅に放火し保險金詐欺を企てた事が發見された

轜車を引き參らす 牛飼長の苦心
清淨な胡麻を食はせ 一時排泄物を止める

【東京電報】大葬儀の二月七日夜宮城から新宿御苑まで轜車を引き參らす牛四頭は廣島縣下から御買上げになり目下西園牛飼長の手で飼育中であるが牛飼長の最も心配する點は轜車に奉仕してゐる内に排泄をする様な不謹なことがあつてはならぬことでこの點についても飼育上非常な注意が加へられるが御用奉仕一週間位前から清淨な胡麻を食はせ排泄を一時止める

自轉車專門の賊捕はる

六日午後二時頃本町通りを徘徊する職工服を着た怪しい一鮮人を本町署刑事が引致取調べた處右は清涼里居住無職崔龍錫（二一）ともいひ昨年七月以來府内各所にて自轉車の竊盜を働き鍾路方面に持ち行つて賣却しおりたる事を自白したがその數は多額に上る見込で現在押收した自轉車のみで十五臺あるこれ等の贓品は番號札を取り外したり取捨たりして持ち主が判明しないので本町署で保管してあるが被害者は至急に本町署まで屆出て貰いたいと

隠居する大倉男
九十一の正月を迎へて

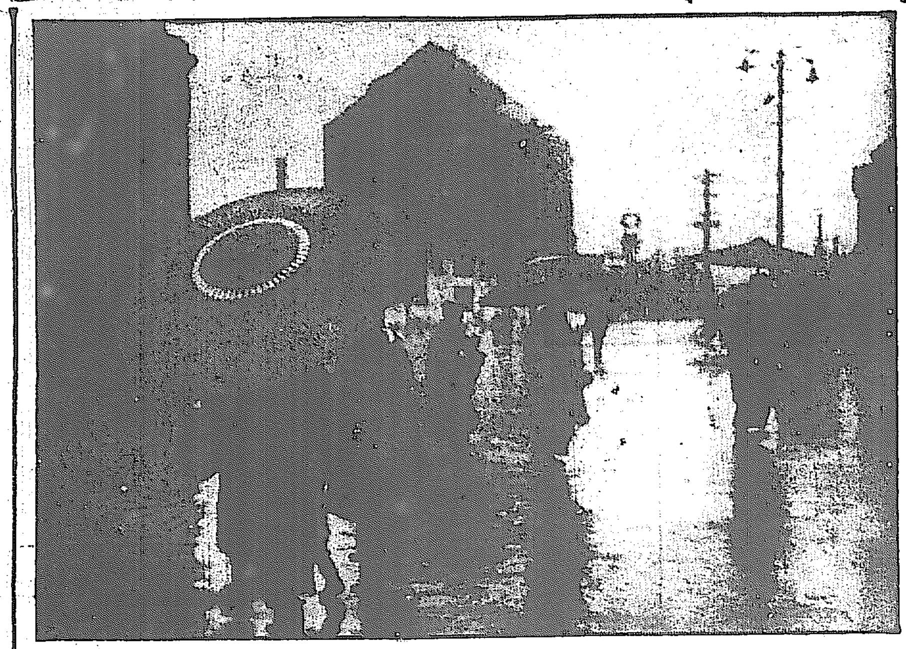
【東京電報】大倉喜八郎男は六日宮内省に隠居願を出した八十八歲の米壽の祝ひも濟んだしその時繼きを感じたものか正月二日の朝に喜七郎へ讓つたところへ今年九十一歲を迎へしみじみと老の頼はしさを感じたものか『わしは隠居する』といひ六日隠居を遂げると共に小田原の別莊に入つた

近江八景の一 唐崎の松を伐り倒す
學者多數の立會で

【大津電報】近江八景で名高い唐崎の松はすつかり枯たので曙富局も内務省でも伐り倒すことに贊成したので來る三月、學者多數立會の上伐り倒し謎の樹齡を確めることとなつた

まるで春雨を想はする
かざした雨傘にも長閑な彩り

新年以來暖さが續いて七日朝から糸のやうな雨が降つて來た、朝鮮海峽にあつた低氣壓は北東に進みつゝあるし北滿洲にも低氣壓が發生して全鮮一般に静かな霧雨が降つてゐる、あす頃になれば支那大陸に高氣壓が發達して來て朝鮮も天氣がよくなつて來るが急に氣溫が下ることはないと京城測候所はいつてゐる、殊に日中この絲雨が降つて夜間急に溫度が下ると全部凍結して電線が二錢銅貨大のものになつて切斷されたりすることがある。七日正午の濕度は五度二で鮮銀前の電車乘降場には雨傘の列を作つて春らしい氣分が濃厚である（寫眞は鮮銀前で）



記錄破りの暖さで 氷の大飢饉が來る
漢江の氷がゆるんで 愈々採氷不能となる

毎年漢江の天然氷を採取して京城市民四十萬に供給される額は約二萬六千屯に達しこれ等は普通嚴寒季とされてゐる一月十日頃から二月初旬の約一ケ月間に採取されるが今年は毎日柳も芽ぐむ様な

暖氣で 氷はすつかりやわらかくなり特に六日夜から七日にかけた降雨で氷上に水がたまり氷上に蓄積してゐたゴミが質の租雜になつてゐる氷の中深く食ひ込んでしまつたので食用氷としては全然駄目となり龍山署では氷採取を今後嚴重取締る模様である、また警察の取締がないにしても昨今の暖かさでは今後氷質がどの位まで堅くなるかは疑問とされるので今夏京城における氷の大飢饉を豫想されてゐる。尚すでに採取された氷は高陽郡龍仁面新井里天然氷會社に千五百屯で朝鮮天然氷會社に千二百屯の在庫品があり例年の

京城の 需要二萬五千屯に比すると實に十分の一にもたらぬ有様でこの不足額は鴨緑江か京義線白馬から搬入せねばなるまいといはれてゐるがさうすると漢江で採取する場合の値一屯五圓より約五倍の費用を用するさうで頗る高價な氷とならう

善後策を考究中 天然會社の意嚮

右につき朝鮮天然氷會社の某氏は語る『全く今の所漢江の氷は駄目の様です、いよいよ駄目と決定してしまへば何とか善後策を考究せなければなりませんが未だ何とも考へてゐません、若し鴨緑江や白馬等から輸送して來るとなると價格は大變高くなります』

高橋氏送別會

來る十三日發東上洋行の途につく高橋督學官は第一回の鮮展からその事務をつかさどつてゐた關係上鮮展美術界には切つても切れぬ縁をつないでゐる處あると共に今後も半島の美術界に對する氏の活動は期待されるものがあるので美術家有志の發起によりその送別會を本町二丁目喜樂館樓上の喜久家において九日午後六時から催す由であるが會費は三圓で希望者は本町二丁目伊藤寫眞館まで申込のこと

屋根に穴をあけ 質物を盜む
盜まれた品物は純金製の物ばかり

六日午前七時頃屋根瓦をはがし穴を明けてなされた盜難事件があつた。被害者は黄金町一二二質屋崔斗(?)で同朝何氣なく倉庫に出て見ると倉庫の屋根に直徑三尺位の穴があけられてをり倉庫中に藏してあつた流質品の指輪時計カフス純金製の物許り總額卅三點時價四百八十圓のものが姿を消してゐたので大いに驚き鍾路署に屆出たが急報により同署員が取調べた結果犯人は屋根瓦十數枚をはがし穴をうがつて侵入した事判明した。かゝる贓品は多くは溶解されるので同署では司法刑事總出動をなし犯人搜査に努めてゐる

線路に石を置いた 悪戲者の三少年
一審通りに懲役二年の求刑 覆審法院の初公判

昭和二年の初公判が七日午前十時より京城覆審法院に末廣裁判長係で開かれた事件の内容は忠清北道清州郡堅都面柿木里吳昌均（一七）吳甲均（一七）金百吉（一三）は昨年六月六日から二回に渉つて京釜線梅峰隧道北方に二貫目餘の石を悪戲半分線路に置いて列車の進行を妨げ公州地方法院でそれぞれ懲役二年の判決を受け吳昌均吳甲均はこれを不服として控訴したので被告兩名は公判廷では事實無根であると否認したが立會河村檢事は一審判決の如く求刑した。判決言渡しは來たる十四日

閔男爵の葬儀
十二日内地式に執行

故李王職長官閔泳綺男の葬儀は昨六日朝墓地選定のため利川および驪州に地相師を送り、右地相師の歸城と共に七日朝京畿道驪州郡加南面金浦里に決定を見たのであるが來たる十二日午前九時同邸の自宅出發内地式葬儀により途中行列を行ひ同十一時[illegible]において永訣式を擧げ靈柩自動車にて驪州の墓地に向ひ埋葬に附する筈である

放送局總務部主任
中村氏が府から榮轉

京城府會計課長中村恒造氏は京城放送局總務部主任に榮轉發令をみたが、その後任には[illegible]上一郎氏が六日付をもつて會計課事務取扱ひを命ぜられた

拐帶店員本町署で捕ふ

高陽郡崇仁面新設里一七一米穀商樫教聖方雇人徐二玄（二〇）は四日午前十時卅分頃主人の金三百圓及び京城銀行預金通帳を拐帶家出したので各方面に手配中同日午夜京城銀行預金通帳をふところに

一代の分限
中村家の縱斷面……(二)
不思議な對照 親に似ない三人の子女 いづれも藝術に親しむ

再造氏が思ひきつて巨資を投じた會社銀行の事業は何れも大失敗に終つた、頭取として大半の株を手中におさめてゐた

京城銀行 も不況時代が來ると次第に下り坂になつて株は擲込額よりずつと安値の相場を彷徨したまゝで合併されまた社長として莫大の資金を注ぎ込んだ永樂町の現物取引所取引會社は五百萬圓の資本金から遂に減資を斷行するの余儀なき破目に陷り、とゞのつまりは會社解散の悲境に到達しなければならなかつた。かく度重なる失敗のため再造氏が貯蓄の内から吐き出した金高は可なり莫大のものであつた。世に反いて

人の惡罵 を蒙ながらも孜々としてたゝきあげた身代をこすりへらすとは、恰も自分の骨身をけづり取られるやうな苦痛には相違なかつた。がしかし失敗はしたといふものゝそれが爲に中村家の身代を傾けてしまふほどまでには至らなかつた。再造氏には夫人との間に三人の子がある。長男が當主巖氏で二男昇氏は現在中村商會を經營し

長女友子 は再造氏の希望により鮮銀の行員南部氏に嫁いだ。この子供三人が父再造氏の無趣味な氣質とうつて變り、揃ひも揃つて藝術家肌の天分に長けてゐることは不可思議なる對照とでもいひ得やう長男巖氏は中學時代から慶應大學に在學中勉學のかたはらヴアキオリンを習つて素人ばなれのした腕を持つて居る。二男昇氏はまた謠曲に堪能な才能があり友子嬢は與謝野晶子の歌風に親み折にふれ

情熱的な 歌を發表しもつて半島の歌壇に一光彩を投げかけてゐる。かく親と子の性質は全くかけはなれたものであつた爲兩親の子に對する愛情は決して平等ではなかつた。友子は別として巖、昇の兄弟に對して注がれる愛の分量は巖氏に薄く昇氏に厚かつた、これが爲に

家庭内に は常に暗影な空氣がたゞよふた、巖氏は過去數年間にわたる放埒な生活は兩親へ對する不平が原因してゐるともいはれてゐる藝者小時との問題でひところ世間を騷がした記憶は當時の人々の腦裏に深く刻まれてゐる小時は今もなほ本然寺から藝妓をつゞけてゐるが當年巖氏と戀の疲勞から嫁ふり捨てゝ中村家の玄關に飛込んだ事件を中心に

當時本紙 において連載したことがあつた。それから間もなく彼女は、はじめて藝妓稼業に身を落し小時と名のつて座敷に現れるやうになつたのであるが、本紙の記事に刺戟された世間では一旦彼女が座敷に出るや否や愛も知らない彼女をひつぱりだこにしてもてはやした。お蔭で小時はしばらく唯一の賣つ妓として

花柳界に 飛躍した者である。小時との問題などでひどく兩親の勘氣にふれた巖氏は禁治産の宣告を受け東京その他を轉々しながら一時浮浪の生活をつゞけた。その間にも巖氏は親にかくれて少からぬ借財を作つた。今度の五十二萬圓事件でも巖氏が東京でホテルを經營したときの借金だといふことになつてゐるが、その事實を知つて兩親は巖氏を廢嫡したのだともいはれてゐる（寫眞は當主中村巖氏）

内外ものちやお會
八日 十二日
内容を充實し
献立を一新し
感じの良い美味くて低廉な
三越食堂三階
京城

京劇　喜樂會（五の替り）▲笑劇『公園行き』二場▲喜劇『苦學生』二場▲社會劇『春の宵』二場▲喜劇『人形箱』二場

大正館（九日より）▲古川弘隆原作栗島すみ子主演『湖畔悲話美しき眠り』▲宮田十三一御色阪東妻三郎主演時代劇『一笑』其他

明日（八日）
▲先帝崩御、前後の映畫無料公開（午後七時より本社來賓閣で但し場内整理として下足代拾錢を申受く）

星印ソース
天に二日なく 地に二つとないソース釀造の本場から來る!

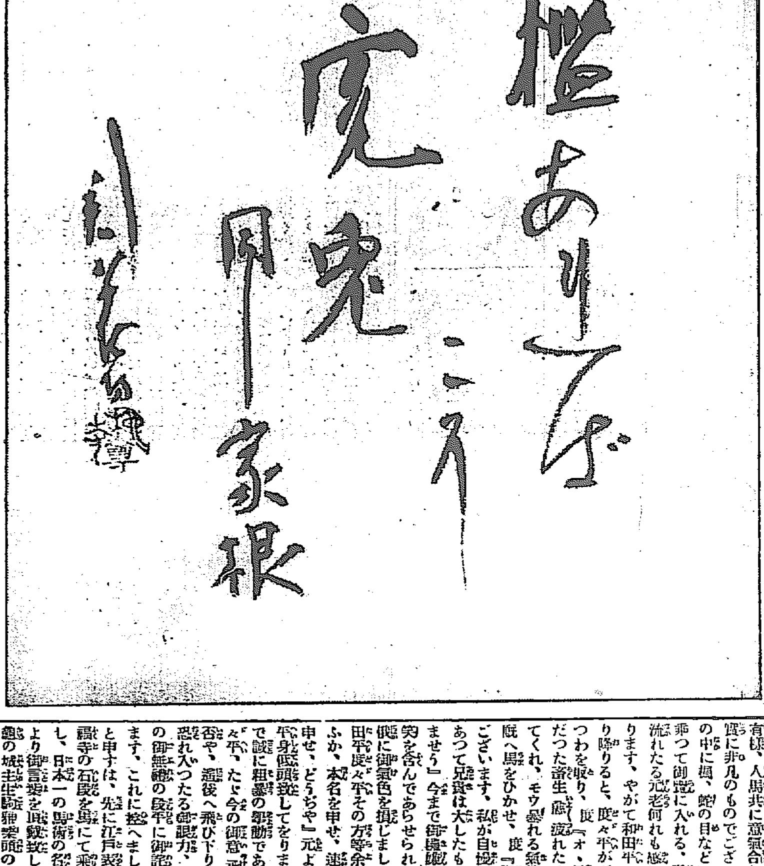
合資會社 開南原發賣
☆121

痔疾の特殊藥 小松のぢ藥
痔疾を重病に非ずと思ふのは危險であります

1 小松痔退膏（貼付劑）
2 小松痔退座藥（挿入劑）
3 小松痔快丸（内服劑）
三劑を併用すれば治癒を速かならしむる特効あり
知識に富む醫師は痔疾（肛門病）を一見することゝしたゞけで痔疾患者たることを知ると言ひます
それ程、痔疾は人の活力を亡ぼし、身體を衰弱させ精神を陰鬱ならしめるのであります、痔疾は實に人間の活動力の大部分を消耗させ生存競爭の劣敗者たらしめる恐るべき病魔であります
小松のぢ藥は絶對に他に類例のない或る特殊藥物を主劑とし痔疾の病原を斷つ偉大なる力を有して居ります故に
▽痔瘻 ▽脫肛 ▽裂痔 ▽痔出血 ▽痒痔 ▽痔核
等の痔疾一切に對して實に驚くべき卓効を奏するのであります
治病の實例は御申越次第送呈
本劑は全國各藥店にあり
合資會社 小松喜一郎藥房

……名譽毀損問題で

……檢事は六日早朝岩崎勘氏の提……した院宮ビル……問した新……に取調べた……事件にかゝる名譽毀損の告訴人……關係者に對し岩崎氏の立場を物語……



井上劍花坊筆……◎あればこそ虎兎同じ屋根……劍花坊

紙上キネマ　時代劇　亂闘の巻　阪東妻三郎プロダクション作

原作　青木　緑園
脚色　監督　安田　憲郎
撮影　鈴木　傳

キャスト

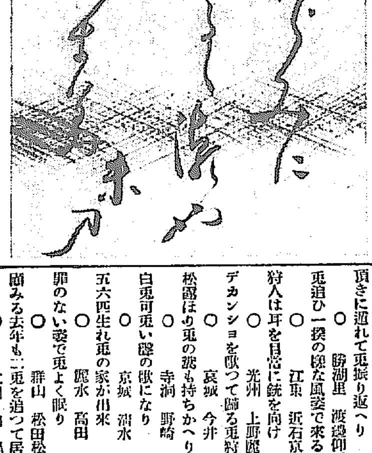
近藤　勇　阪東妻三郎
氣早の寅松　中村　吉松
坂本　龍馬　中村琴之助
逸見十郎太　中村政太郎
替觀寺總五郎　山村桃太郎
大雁馬之函　森　靜子
花屋　お柳　泉　春子
寅松女房お新　嵐璃　之助
火消しの文太　藤浪玲三郎
同　權三　阪東要之助
白狐の勝太　春路　謙作
中岡愼太郎　安田壽一郎
花屋吉兵衞

梗概

太平洋のかなたより押よせる文化の潮流に桃源に眠り夢は儚なく破れてわが國は混沌たる一大渦の渦に卷き込まれた維新大路は勤王と佐幕に別れ時にふれ折にふれ血腥い血雨の巷と化した。この一幕は白刃と鮮血に彩られた維新史の蔭に名もなくちつた一市民の壯烈なる血涙記である。醜悪の浪士逸見十郎太は坂本龍馬を慕つて上京した途、計らずも龍馬の危難を救つた。龍馬は自分の愛人花屋お柳の宅に逸見を託して西と東に袂を分つた。偶々吟味與力の大雁馬之丞はお柳を道に擁して戀を強いたが逸見の爲に思ひを果し得なかつたのを無念に思ひ、新撰組に龍馬一味として密告した。沈勇剛毅の近藤勇も龍馬一味と聞いて人を驚かし檄士をつかはしたが反つて逸見に眠られてしまつた。氣早の寅松といふ駕籠人は龍馬の感化を受け忠君の熱意に燃えて居た。その後龍馬は池田屋にほふられ逸見十郎は新撰組にたふされた。寅松はその間をくゞつて首尾よくお柳にあだうちをさせたが、女房のお新は良人の身を案じて訴人しやうとして道理を說かれ甲斐々々しくも良人を助けやうと決心した女房のたすけを得て寅松の俠血と熱誠は燃え上がり或は血刃の間に或は猛火の中に近藤勇等を對手に身内の者と共に苦口を脫したが黎明の太陽が鬪爭を照す頃近藤勇の刄に斃された、逸見十郎太の手に抱かれたまゝ寅松の魂は永遠の眠りについたのであつた。（寫眞は妻三郎の近藤勇…中央）

講談　出世の春駒　（三）　錦城齋典山

度『かんたん夢の枕』と自ら口上をいひながら徐々の曲馬をのつて御覽に入れる、一同たゞ感に堪へかつ興に入つて見てをります中にも御馬見所正面に馬を留め、度『殿らのつても私は驚かねえか、畜生が疲れてしまふから一休みさせませう』とヒラリ馬から下りて、度『ドウ〱大きに御苦勞だつたなァ』くらを取つて、度『オ、兄弟分畜生に水をやつてくんな』これから大勢の馬丁が參りまして水を與へ汗をぬぐつてやる、殿樣悉く御感心遊ばし、忠『ウーム度々平とやらその方は日本一の馬術の名人ぢやな』度『アハ……、殿樣あふつちやいけません一兆も買はせやうと思つて……なんざア先刻もいふ通り馬を拔ふといふだけの事で、術も何もありやしませんが、日本一の馬術の名人といふのは私の兄貴和田平といふ、これは大したものでございます』忠『その和田平といふは何れに仕官致してをる』度『エーどこに奉公してをるといつて矢張りこの御城内の御厩仲間部屋に飮んだり食つたりしちやアゴロ〱してをります』忠『何うぢやア目通りにおいて一鞍せめさせて見ろ、所望致す』度『殿樣が頼れとおつしやれば のりもしませうが無精の人間で、馬術は寶物ちやアねえといふ事を平常いつてをりますからね、然し私のいふ事ちやアきゝませんが殿樣のおつしやりつけなら御受けをするでせう、今兎に角つれて來るから見てやつておくんなさいまし、大した者ですよ』忠『早くつれて參れ』度『一寸御免なさい』と驅出して度々平、こちらの御厩に大勢の仲間衆、ワア〱評判をしてをる中に彼の和田平なる者は腕をくんで考へて居るそこへ度々平が飛び込んで來て、度『オーどいた〱、今歸つて來た、兄貴こゝに居たか殿樣が一鞍せめて見ろとおつしやる、行つて一ッ腕見してくんねえ（腕をひそめまして）御迷惑でもございませうが殿樣の御所望おのり遊ばすやう』ほかの者には聞こえませんが、何うやら二三話しをして度々平につれられまして和田平事曲垣平九郎先生、忠直公御前へまかり出でました。度『エー殿樣、これは私の兄貴の和田平と申します、弟は粗暴ですが兄貴は落ついたものでございます、ハッピをきて居ても立派な人物で、兄貴これは殿樣だ譯の分つた好い方なんだぜ、下郎は言葉とがめをしては口が利けねえもの、捨置け〱と仰しやる、お前に一鞍乘つて見ろと仰しやるんだ、やつて見て兇』忠『ア、和田平と申すか筋骨いとたくましきものぢやな』平九郎兩手を仕へ大地へ平身低頭致しました、度『そんな丁寧な事をしねえでも宜いんだ、譯の分つた殿樣だ、心配するにやアおよばねえ……オ、親分大膽モウ畜生奧をした自分だ、引張つて來てくれ』宗兵衞へ沙汰をする、馬丁が縄を取つてポッ〱ポッ〱ひいて來る』度『兄貴はこれがよいか』和『ウム』身繕ひをした和田平、轡を取り靜く馬面を眺めておりましたが、和『ドウ〱ドウ〱』とヒラリとまたがり手綱捌きも鮮やかに、トイ〱トイ〱乘廻す。先には暴れに暴れ立つた馬を、見苦しき姿をして厩仲間が飛び出して、これを調馬その上綺麗無鞭に調廻し、腕前を現しましたからこれには人々唱を消しました。然るに今度は その度々平か それよりも遙に上の人である、日本一の馬の名人だとすでに吹聽してゐるから人々も前から見ると驚きませんが天晴れ馬術の玄妙を示し、その鞭廻しの烈しい事、豬の背に乘つて勝利支天が日月の前を走るが如き有樣、人馬共に意氣合しまして、實に非凡のものでございます、その中に得、鞍の目などいふ曲馬を乘つて御覽に入れる、殿樣初め居流れたる元老何れも感に堪へてをります、やがて和田平ヒラリ馬より降りると、度々平がガッチリ〱くつわを取り、度『オ、兄貴御苦勞だつた畜生、疲れた、鞣をやつてくれ、モウ暴れる氣遣ひない』厩へ馬をひかせ、度『殿樣如何でございます、私が自慢をいふだけあつて兄貴は大したものでございませう』今まで御機嫌麗はしく、笑を含んであらせられた忠直公が俄に御氣色を損じまして、忠『和田平度々平その方等余を盲目と思ふか、本名を申せ、速かに本名を申せ、どうぢや』元より和田平は平身低頭致してをりましたが今まで誠に粗暴の舉動であつた與の度々平、たゞ今の御意、恐れをはるが否や、遙後へ飛び下り、度『ハッ恐れ入つたる御眼力、たゞ今までの御無禮の段平に御詫つかまつります、これに控へましたる和田平と申すは、先に江戸愛宕山の石段寺の石段を馬にて乘上げ乘下ろし、日本一の馬術の名人と讚歎より御言葉を戴き賜戴致したる讚岐丸龜の城主生駒雅樂頭の家來曲垣平九郎即證にございます、かく申しますする、私は筑後柳川の城主立花左近將監の家來向井藏人と申しまする』この時一座の面々驚いた、曲垣平九郎に向井藏人といへば當時天下二三の馬術者、名前は知るといへどもその人を知らず、その名譽の馬術者が二人まで城内に厩仲間となつて居たるを、今まで心づかずにをつたかと忠直公初め一同の面々顏を見合せ、忠『ウム飛々聞きおよんだ曲垣平九郎といふはこの和田平、又立花の臣向井藏人といふは汝であるか、如何にして浪人なし、かゝる賤しき世渡りを致してをりしか』藏人『憚りながらそれにつきまして向井藏人、一通り言上仕ります、平九郎儀愛宕山において飯隱れ玉隱れの秘術を現しましたる時、主人立花左近將監私を身近に招きまして實に武士たる者弓馬の二つは缺くべからず、丸龜の臣曲垣平九郎といふ者馬術の玄妙を極め、就中飯隱れ玉隱れの祕術は彼の工夫による所、汝丸龜へ到りその傳授を受け來れと申しつかりました、主命是まつて柳川を出立致しましたけれども傳へ承るに平九郎決してこの馬術を他人に讓らずとの事、尋常にてはならずと考へやつして平九郎方へ僕に住み込み朝夕傍らを離れずかつ平九郎の馬術を窺しまする節これを拜見して窺くその祕術を覺りましてございます、尤も未だ事成就しません前國表より親族の者、讚岐丸龜へ逃ひに來り、はからず使ひの途中出會致し、未だ我思ふ事叶はざれば歸國致さずと二三物語りをりまする處を平九郎に認められ、看破れてはならずと喧嘩の體に見せかけてその骨肉の者一人を切り捨ましてございます、これ等の儀より平九郎は主家を出奔仕りました主家浪人致したる身の暇となり、御供致して丸龜をその翌秋にあり何卒平九郎が以前にまさる出世を計らんと存じ、山陰山陽東海道を經て江戸に入り、其れより中仙道北陸道と廻り廻つて御當家へ厩仲間に住み込みまして年を重ね、願はくば名君の御見出しに預からんと存じをりましたる處、今日はからずも鬼鹿毛のあばれた爲に、かく御目通り相かなひ有難き仕合せに存じまする、平九郎御取立の儀をひとへに願ひ奉りまする』



龜山未刀氏筆……しがらみに睡るゝ瀬や初かすみ

川柳　井上劍花坊選

題「兎」

○酒代にする氣の兎伺つて居る　鐵原　木之下芳郎
○恩給日兎にこりた話をし　京城　兒玉　隆海
○病院に春を知らない白兎　龍山　黒部白樂天
○パラ〱とめくると口繪兎なり　仁川　岸本いさむ
○産んだ子が産んで兎の國賀めり　羅州　北岡六九郎
○頂きに追れて兎振り返へり　金堤　湖宗　庵莊
○兎追ひ一揆の樣な風姿で來る　勝湖里　渡邊仰天子
○狩人は耳を目當に銃を向け　江東　近石京太樓
○デカンショを歌つて踊る兎狩り　光州　上野馬鹿子
○松露ほり兎の跡も持ちかへり　哀城　今井　秀甫
○白兎可哀い瞳の獣になり　寺洞　野崎　都留
○五六匹生れ兎の家が出來　京城　淸水　萍香
○罪のない姿で兎よく眠り　麗水　高田　口紅
○顧みる去年も二兎を追つて居た　群山　松田松濤子
○兎見に來た其實は娘見に　仁川　山　陽　軒
○緋帽子眼の玉にして雪兎　金泉　丹羽不知坊
○兎狩り山を飾す勢子の聲　京城　山下殘雅朗
○小兎が二十五歳を博士にし　京城　堀田　白鷺
○聞き耳を立てゝ兎の逃げ仕度　京城　坂本　梅風
○逃げて來る兎何にも知らず立ち　勝湖里　江口　小猫
○耳丈けが兎ですネと妹の繪　江東　大橋　竹翁
○試食から養兎事業に加盟する　京城　豬股　御三
○兎飼ふ神主どのの白い髯　釜山　小面謀々子
○子供でも飼へると兎勸められ　京城　穗光　佛子
○二兎を追ふたと不當の日を話し　馬山　平田　一光
○子の喚ふ兎に膝につり込まれ　京城　蛯田　浩星
○犬吠えて勢子のどよめく兎狩　戲寧　前澤　清次
○思案する兎の上を外れる彈丸　大阪　石賀　悦二

甘い親爺　種は叔父の切符賣から

有名な喜劇舞臺俳優だつたジョージ・シドニー氏はその經歷においてチャーリー・ムーレー氏と殆ど經歴をおなじく揃ひも揃つて映畫界の名物男となつてゐる。この二人の老人が共演して『甘い親爺』を作りロイド喜劇で有名な美人ジョビナ・ラルストン嬢と喜劇俳優のジャック・マルホールとが助演して二老人の新機な藝を遺憾なく諸君のお笑ひに供してゐる。

そのシドニー氏に或る物すきが『あなたの親戚にあなたのやうな舞臺に關係のあつた人でもゐたんですか』と訊いたさうだ。すると氏は待つてゐましたとばかり『ありますとも、私の舞臺についての智識といふものは私の叔父さんから譲り受けたんでぬ――』『その叔父さんといふのは長らく昔のブロードウェーの劇場のあの莊大な入口で毎晩切符きりをやつてゐたんだよ』

能代潟大關に昇進

東方　西方

金剛おこし　京城本町　龜屋

内科小兒科　外科花柳病　仁川宮町　松本醫院　※光線科皮膚科　電話三四五番

頭痛に　ノーシン　各藥店に有り

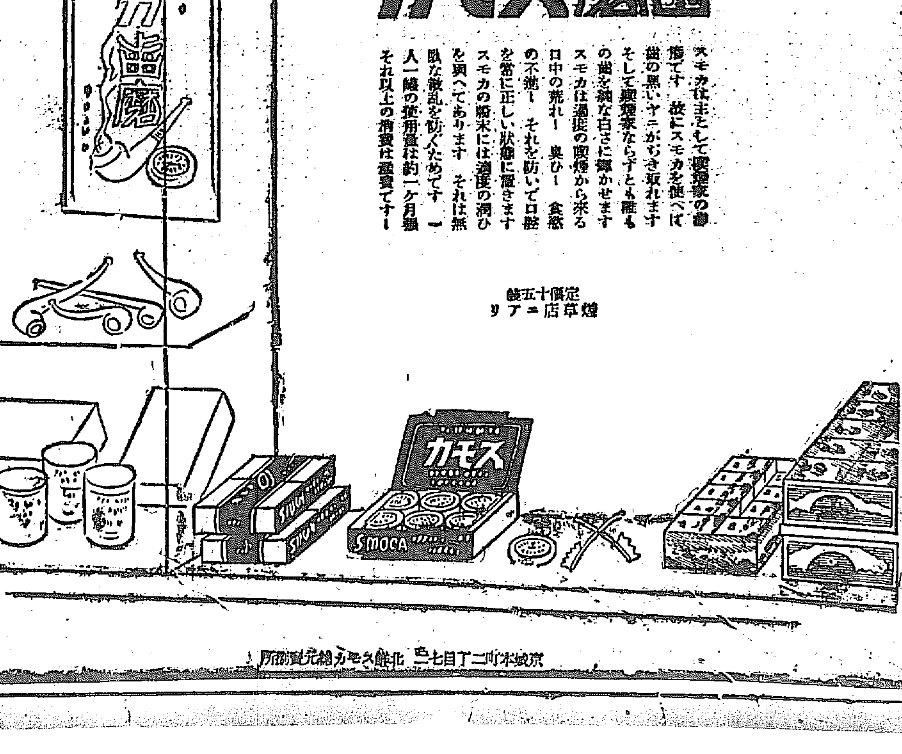
一寸お耳を

月やく滯りに一日丸
月やく不順より起る
諸症も心地よく治す
月さらゑ
一日丸を召上れ！安全で速效
一日丸は月やく滯り又は月やく不順或は月やく困難よりむかつき。はきけ。食進ます。逆上。頭痛。目まい。下腹腰の筋張。子宮の痛む御婦人方に用ひて安全で心地よく治します。
故に斯る御婦人の信頼して服用の出來る良藥です。
價（一週間分）一圓、（十日分）二圓（三週間分）三圓、（一月分）五圓、十個
本社　大阪市京町堀通二
支社　名古屋市廣小路通
本舖　株式會社　小林大藥房
代理店　京城　キムラ藥房　大東京藥房　釜山　藤田謙三郎

今年も御愛用を
クリームの如な泡が立つ
高尙な匂ひの馥郁とする
使ひ心地がよくて中途で形の崩れない安くて上等な　ベルベット石鹸を
匂い美しい肌となる
ベルベット石鹸
ベルベット石鹸株式會社

忍ぶれど色に出にけりトツカピン
君の眼みしやと人の問ふまで

資本金　五千萬圓（拂込濟）
積立金　四千九百萬圓
株式會社　第一銀行
東京市日本橋區兜町壹番地
京城府南大門通　京城支店
釜山府本町　釜山支店



タバコのみの
齒磨スモカ
スモカは主として喫煙家の齒磨です　故にスモカを使へば齒の黒いヤニがすき取れます　そして喫煙家ならずとも誰もの齒を純な白さに輝かせます　スモカは過度の喫煙から來る口中の荒れ！臭ひ！食慾の不進！それを防いで口腔を常に正しい狀態に置きます　スモカの粉末には過度の潤ひを與へてあります　それは無駄な散亂を防ぐためです　一人一罐の使用量は約一ケ月分　それ以上の消費は濫費です！
定價五十錢
煙草店ニアリ
京城本町二丁目七十二番地　北館久モカス發賣元所

財界のほひ

警戒厳重

けふこのごろ銀行へ行つての所見——輕裝してピストルを背負つた青年警官がいかめしく立番をして居る。少しくいかゞはしい風態をしたもの、わづか怪しげなる言葉使をしたものなど誰何されて拘引されて牢屋へ叩きこまれてしまふ物情騒然とは正にこのこと。由來年末年首に於てはたださへ物情騒然たるものだ。いはんや今年の近ごろは何とはなし物情物情とありて騒然がますます騒然たるのであらう。しかし乍ら乞ふ安んぜよ、本町署の解釋に從へばもとこれ年中行事ぢやと

あるから。」

◇

銀行はこの年頃警戒に慣れて來た。まさか武裝警官を使つてではないがその營業上にその金繰り上にあらゆる警戒振りを見せて來た。警戒を厳重にしたればこそ不景氣がだんだん深刻になつたのである。はては御諒闇と來たので財界の動きが一時中止の已むなきに至つたのである。尤も昨年下半期に於ては銀行家のあるものは警戒を解くことを識唱した。中には少くもその心理的警戒だけは解いた向きもあつた。心理的警戒をといて口だけは大いに樂觀論を説くのである。世間的に説かなくとも要路に向つてしきりにこれを宣言し建策したものである。その立言、その建策が凝つて一定見を成したのが片岡藏相の大樂觀論なるものを生んだと辭せぬことはない。

◇

ところがイクラ藏相が大樂觀でも事實と銀行が警戒をとかめのであるから財界は遂にねつから煮え切らない。生産は萎靡、貿易は不振、さんたる月と月とを重ねて歳末に及んだのである金解禁が景氣來の大妙藥とは誰も信ずるやうになつたものゝ、それを服する程の大勇氣も起つて來ない。政府正貨の還つて居る際に金解禁を考へるのは聊合に考へ易いとおもふのであるがグヅグヅして居るから現送に次ぐに現送を以てせねばならず正貨はヂリ貧式にへつてくやがてはもとの木阿彌に歸す。金解禁は本年の出超期なりと目標を立ててそれまでの準備を急ぐといふが、これまでの調子ではそれもどうやらあてにならぬ。

◇

銀行の警戒はそもそも因つて來るところあり。一がいに罵斥しも能はぬが此際何ほどか考へ直しても早くはないとおもふ。日本の人は物でいへば消費者よりも生産者が力が強く、金でいへば企業家よりも銀行が力が強い。其結果が需要が供給を引くのでなくて供給が需要を引く形になつて居る。買ひさへすれば賣るのでなく賣りさへすれば買ふ。借りさへすれば貸すのでなく貸しさへすれば借りるのである。借しさへすれば借りるといふ。そんなとも一つ想ひ見る必要がありはせぬか（笠神生）

人參を病床に飾る親孝行　貧乏人は賃借りまでして

◇…天野雄之輔…◇

藥用人參としては朝鮮の山間に産する野生人參を第一とし、朝鮮、米國、滿洲及び日本にも生産する價格に於ても前記の順序にして野生蔘は五錢あるものは一本の値萬金と稱する。是れは如何なる場合にても使用するが保健劑としては是以上の品はなき物とせられて居る、朝鮮蔘は熱性と稱し熱の場合には使用せず冷性の者に適する保健劑並に病後の衰弱を回復する爲めには必需品とせられて居る。代用品として譲渡化しには滿洲蔘を使用する。米國蔘は冷性にして發熱の場合解熱劑として使用せらるるのみである。代用品は日本蔘にして、朝鮮蔘とは全然使用の途を異にする古來東洋では人參を以て唯一の

靈藥 とし珍重するが、殊に支那に於ては甚しい、淸朝時代には北京方面でも相當需要があつたが、其後需要は貧富の關係上南洋方面に移り政府拂下品の二分の一は上海方面殘りの二分の一即ち全數の四分の一が香港方面、殘りは支那各方面の需要に引當てゝゐる。今後南洋方面に新販路を開拓し全數の五分の二が上海方面五分の二以上が香港以南南洋各地五分の一が臺灣其他各地に需要せらるる見込みである。支那では人參の多寡を以て親孝行の程度を測はす、勿論裕福なる者は服用するも普通は病人の枕頭に飾り斯く迄にしたるも

天命 盡きたといふ事を表はすものであり、爲めに人參を貸借しするものもあり、彼等が保健劑として常に服用するは大抵壯年に飽きた時溝暗き室にて靜かに一杯を傾け以て浩然の氣を養ふもので見るからに動力のある如き感をなし、內地人が茶の代りて服用するのとは趣きを異にする、古來人參を呑んで首級ると云ふ諺言があるが、是れは得難い珍品を意味する事勿論であるが、朝鮮では服用して千譯を保つ者もあるが、法を犯して首級る者もある。韓國時代には一時官製品より私製品が多いと迄云はれた時代があり民間で密造するものが多かつたが其後法の

制裁 で次第に取締られた、近來又々密造品多く首を絞る連中の多くなつたのは誠に遺憾である是等の連中は支那市場に於て朝鮮蔘の品質を知らず徒らに貴重なる事のみを聞き人參でありれば何でも飛ぶ様に思ふ事が抑々の誤りである、民間で密造せられたものは完全なる材料を得る能はず而も完全なる製法をなす能はざる爲め市場にには何等の價値なきも、唯場末の小藥店で自家製藥に混ずる材料として密賣買せらるるもののみである、斯くの如き粗製品を海外に出す事は世界中唯一の朝鮮人參の名聲を保持する上に於いて大に警醒せられん事を望まざるを得ない

便船ある毎に正貨現送　金解禁準備

【東京電報】金解禁準備のため政府は內地正貨現送の方針を決定し過般二四〇〇萬圓を現送したが、大藏省としては今年に於ても其の方針を變更することなく今後便船ある毎に現送を繼續し政府所有の正貨を全部現送するはずであるが、政府は是と共に近く金融緩漫にして日銀貸出の適當に收縮した時を見計らつて日銀保有の正貨をも政府の計算に於て現送する豫定となつてゐるが、その時期は閏節季資金を回收を遂げ金融緩漫なるべき二月下旬頃又は三月中に實行することに大體方針を內定してゐると

昨年中の手形交換高　六億一千餘萬圓に激增

京城銀行集會所の調査によると大正十五年一月以降昭和元年十二月末に至る手形交換高は一、二二六、九三二枚で金額は六一六、六六六、〇〇〇圓に昇りこれを前の一、一二七、七八六枚五二一、六七九、二〇〇〇圓に比較すると八九、二一…

荷動激增　好成績を收めた昨年中の鐵道局

昨年一月より十二月までに至る鐵道局貨物輸送量は三百五十三萬三千八百四十六噸にして之を大正十四年に比すれば六十五萬二千餘噸約二割六分の激增となり非常な好成績を收めた之が主なるものは穀類に於て十九萬噸約二割七分の增加を見たのと殆んど目に立たなかつた肥料の輸送が四萬餘噸約五割の激增を見せ建築材料（主としてセメント）に於て三萬噸約二割の增加を示した事等で其他も各所共幾分の增加を示して居る、之が品種別數量は

種別	一月より十二月迄	前年に比し增
穀類	九〇〇、一八四	一九二、四九六
生果野菜	三二七、一三二	七、二三三
木材	[illegible]	[illegible]
薪炭	[illegible]	[illegible]
石炭	[illegible]	[illegible]
鑛石	[illegible]	[illegible]
建築材料	一九九、〇三三	三七、八六九
鮮魚干魚	六五、三二九	四、六六九
叺	三六、三四〇	七四四
肥料	一三二、〇三六	四〇、三八六
其他	八六八、七八四	一二九、三五一
局用品	四〇五、六四〇	一二七、九六六
合計	三、五三三、八四六	六五二、〇四〇

六枚九四、九八七、〇〇〇圓の增加で全く記録的である、この交換高の一日平均は八、一二一枚四、一一〇〇〇圓で前年の七、五八五枚三、五一四、〇〇〇圓に增加するに達し、この激增は財界不況で資金の需要薄い折柄一見奇異に感ぜらるるが、これはコール取引の爲めの預金手形が多いことや事業會社が金利關係で所要資金を借り手形等で泳いでゐるらしい爲めとみられる

東拓社債發行　總額八百萬圓

整理に着手してゐる東拓は發行債券の利廻りの低下を必要とし年末の興銀シンジーケートによる債券發行中止の條件を實行する事となり左記條件で四十三回東拓債券八百萬圓を發行する事となつた

一、發行總額八百萬圓
一、年利率七分
一、發行價格額面
一、償還期限十年
一、發行期日一月中旬
一、引受、野村、藤本

尙この特別發行は公募によらず民間の債券發行によつて資金調達することゝなつたもので、民間特別發行としては第一回で證券市場としては注意すべき事であらう、この債券所持者の利廻りは民し一圓五十錢として七分二厘五毛の利廻

旬末在貨減少

十二月下旬末に於ける滿鐵北部、中部線を除く鮮鐵在貨は上り二千九百十四噸下り一千二百三十一噸計四千百四十五噸にして前年同旬末に比し五千九百五十噸の大減少を示した、前年同旬末に比し增加

商議役員會

京城商議では八日午後一時より同所で役員會を開くが明年度豫算案は附議さるゝに至るまいと

限外發行減少

鮮銀限外發行は卅一日の二二八〇一千圓から四日に至つて一九〇六〇千圓六日に一八〇四七千圓と減少してゐるが諒闇の年末年始とはいへやはり年の瀨は相當に金融の動きが多く年始は昨今の京取市場と同じく不活潑なためだらう

鐵道工事入札

京釜線軍浦場安養間約一哩間線路基面上昇工事は一萬一千圓で須々木組に落札一月七日より施行すると

內地一般商品市況

生糸 大行天皇崩御で人氣は頗る沈滯し商談も亦一般海外筋の買見送りと共に沈滯となつたが先物が大體に於て百五十圓高を維持したのは好材料の潜在を物語つてゐるが商値は全然期待できぬ

棉花 米棉最終豫想は一千八百六十一萬八千梱で前年實收高に比し二百五十萬梱の大增收である が米國相場は既に出盡し問題は作付反別如何にあるやうで相當減少すれば十五仙位の相場はないとも限らぬ

綿糸 下値漸しく暫時强持合で二月頃多物の終了期に或け一押あつて其後三四月頃に至り海外輸出の相當纒つた數があつて初めて順直りとなるではなからうか

毛織物 各問屋筋の目先觀しをたゝいてみると一、內地品は倉社の生產案外に少かるべく二、尾州手織製品も京料毛糸の鋼當から增産の形勢はなく三、舶來品も依然減退傾向で衆品も調整され金融緩和と共に春物職は相當有望觀されてゐる

麻 不況は更に深刻で大麻綿廿五番卅三圓五厘綿廿五番卅五圓見當前年同期の共販值段に比し廿餘圓方市場値段に比し十四五圓方の下値

砂糖 前年よりも瓜哇糖の積出減少玖馬糖の在荷減少は世界的共給過剩期の終末期を最早經過して糖價恢復の初期に入つたものらしく又瓜哇糖の豫想大減收で我國としては內外共に好材料が繼續して居り大勢安定

製粉 市場沈靜し市價は急騰望み難く買手見送りの風物に會社では市場の値段以下の四圓程度で

石炭 今後益々好調で消費高が今年（自一月中至十月）は二千二百四萬噸で昨年よりも二百四十萬七千噸增で需要の增加と全國貯炭高が前年より九十餘萬噸の減少と硬軟とも好材料である

石油 安値石油の輸入に壓倒されて益々惡化し燈油は昨年一月の六圓卅錢が十二月には五圓十錢となりなほ未だ光明も見えぬ

銑鐵 需要旺盛にて市價も幾分强調で在庫高は十月十六萬八千十一噸で前年の八割に過ぎぬ

鋼材 不要要期で賣行不良市場軟弱なるも先行多少好望か

木材 入荷再び昨年より百廿五萬石見當增加し氣配は軟弱で下値滯し

セメント 不需要期を控へてゐるか市況强調で十一月末在庫高は五十五萬八千樽で前年よりも四萬九千樽減少

株式（七日）

京取細細

銘柄	寄付	大引	高値	安値
京取期前	二一八〇	[illegible]	[illegible]	二一二三
鐘紡期前	二一七九	[illegible]	[illegible]	[illegible]
大新期前	九七五	九七四	九七五	九七〇
久原期前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
仁取期前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同新期前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
安取期前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
朝紡期前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
金剛期前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東新期前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
群山期前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

算定と日歩

銘柄	算定（圓）	日歩（厘）	代引（枚）
京取	二一八	一四	一、二六〇
鐘新	一四二	（七）	九六〇
大新	九七	六八	三、八〇〇
仁取	八一	三一	二〇〇
同新	三一	二二	九〇〇
安取	八	四	二〇〇
朝紡	一七	七	四三〇
鮮銀	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同三新	[illegible]	[illegible]	[illegible]
金剛	[illegible]	[illegible]	[illegible]
京電新	[illegible]	[illegible]	[illegible]
朝鐵	一三	五	二〇
東新	[illegible]	[illegible]	[illegible]
久原	六一	二七	六〇

出來高（短期）

銘柄	賣方	買方
安取	九	七
大新	六	一〇
鐘新	四	一〇
京取	一	三
仁新	二	五
久原	一	三

出來高（短期）五六〇枚　合計 六八、四六〇枚

東京株式

東株新一八九・〇〇　同新一七五・〇〇　鐘紡六六・五〇　同新一五・八〇　日郵五二・〇〇　同新一三・〇〇　東電二三・八〇（以下 [illegible]）

大阪長期

[illegible]

小往來

◎株式◎

前場 昨引跡變らざる機先大株市場は長期鐘紡親子十錢安大株二十錢安大新同弱期は東新六十錢を除き諸株一十錢安普の區々に當場短期は京取二十八圓ドタ鐘新百四十一圓三大新九十七圓一と小甘く寄付後依然海商內高低値中鐘新九十錢寄付大新四十錢の小往來にて引は京取鐘新出來申大新七圓四十錢と保合ひ前場を了る

▲京取前値比較二十錢高▲鐘新前日後止比較四十錢安▲大新十錢安

膠著

後場 前場小往來の後を承けて入氣不引立大阪長期主力株一二十錢安寄同短期東新五十錢方引返し久原鐘新四五十錢安寄の區々に當場短期は京取大新各十錢方の小動き鐘新四十錢安の百四十一八圓始まり二圓臺に乘せ十錢と付け膠々膠着の狀態（午後二時五十五分記）

▲京取前値比較十錢安▲鐘新同上四十錢▲大新十錢高

依然保合圈內

反動的惰勢も久しきものながら昨今の市場は殆んど閑散の極に達し今朝の如き京取株は寄付一本の商內に止まり大引の如き同株鐘新共出來不申といふ市況にして阪地市場の如きも短期は各株共三五十錢乃至精々一圓迄の値巾を彷徨し來り場面は想像に難からず各地共要するに取組拔れの一服商狀と謂ふべきである

材料待氣構へ

場面は歐惡味の成行ながら大新の如きは九十七圓臺は恰も指值の買物あるが如く手堅き振合あり昨日あたり久原の『踊助』といひ又酸中の鐘ともいふべき鐘新を見てもいづれもこの儘無爲に崩るゝものとも思はれず唯新東株の成行につきて一抹の暗雲の蔽はるものが無いといはれぬがまばらの思案玉も一先づ整理のついた形であるから諸株共この邊の値頃で底固めをして何等かの機會に誘はれて徐々に上進するのではないかとも見られる、

配當落建株

京取市場建株中左記諸株は八日後場先限より配當落にて上場のことなれり

鮮銀新舊株、殖銀新舊株、鮮鐵新舊株、朝紡株、京南株

株式　強氣弱氣

株式 海上風靜かに半島の野も山も春雨に煙る南播の好選材だ▲株界また靜かなること林の如くも世は併股の便々としてはや春永の天下泰平▲久原中心相場を見送つて新東株中心相場へといふ▲しかし笛吹けども人踊らず氣迷ひの裡に相場は見遁られて行く▲靜中の動か動中の靜か前途の見越は生憎の雨に圍つて見え分からぬといふ▲春永にとなりの姿のらくびかな

期米 十五年中仁川から移出した米は玄米に換算して百二十九萬餘石に達し十四年度より約七萬石の增加であるが價格に於ては十四年度より十五年度の方が安い▲して見ると朝鮮はいくら豐作しても米價が高くないと全くの實入りは惡い譯であるが▲昨年十一月以降十二月末日までに移出せし鮮米の數量は全鮮で百八十二萬餘石に達し前年の同期に比して三十四萬餘石の增加となつてゐる▲米の賣行きが惡いと云いつつも之れ丈けの米が移出されてゐるのだから牛のヨダレ見たいに出て行く米も馬鹿にはならない▲と同時に徹ては其の祟りが相場の上に現れて來ることを賣方も豫め覺悟して乘出す必要があらう

持合氣丈

◎期米◎

前場 三十一圓〇六錢と寄付阪地の下盛りに十錢と戻し九ウ金太の賣りに〇六錢と押し九イ九福の買に十六錢と返して引

後場 新甫早々氣迷ひ的に持合ひ三十一圓十錢臺の往來に引

割高賣狙ひ

初會以來地方筋が定期を賣わつて居るのは釜山群山の延べに比して當市場が割高であり又正米も三十四錢の上位にある關係で此邊の値頃を維持する間は地方筋の賣物は益增加するであらう

中限も實米化

現在は採算時代として正米の相場を忘却することは出來ないし先物の三十一圓十錢所と正米の丸キ四等二十九圓十錢の品と概算して見ると三ケ月の金利倉敷料（一ケ月三十七錢）一圓十一錢と格下五十錢受渡費用六十錢を要するので三十一圓三十錢の米に相當し三十一圓十錢掴みの先物に對しては二十錢餘の不引合となる譯である新米が中限の二十九圓七十錢所に賣繋ぐと新米格の定期を賣る譯とは同然で採算は十分でないにしても一ケ月早く受渡が消む丈けの實力は利得だとして米を持つてゐる者は中限に賣繋して向が多いから空賣筋が一面中限に頑張る先限に乘替へする一面中限には新陳代謝的に正米筋の賣物が出がれて居る目下の狀態から推すと中限も意外に實米化するやも知れない

期米（七日）

◎仁川

限月	寄付	前引	後寄	大引
一月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
二月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
三月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

大阪細細

[illegible]

安東株式

[illegible]

見送り持合

◎正米◎

京城 引續き持合狀態にて丸キ三等二九圓八〇四等二九圓三〇地廻米二七圓三〇見當の見送り商狀

仁川 丸キ角于三等二九圓六〇四等二九圓一〇滿州四等二八圓二〇南市四等二八圓三〇狀上物八錢六厘五毛在來種八錢四厘五毛

正米依然不賣

現在の正米不賣れは殆ど全鮮的であるが仁川は殊に甚しく商談全く杜絕の姿であるが之れは鮮內各市場に比し正米の割高なるのみか內地市場に比しても採算不引合の爲めで東京方面は北鮮米の出廻り旺盛である上に値段も又鮮米と大差なき狀態であるから目先尙移出商談は引立つまいと見られて居る

仁川移出米　百二十萬石

昨年大正十五年度中仁川港より移出した米の數量を玄米に換算すると百二十九萬八千八百七十五石に達し十四年度の百二十三萬三千七百八十石に比較すると七萬五千餘石の增加であるが一方價格に於ては十五年度四千四百七十二萬一千二百七圓に對し十四年度は四千六百六十六萬二千四百二十八圓を算して居るのは十四年度に比し十五年度は米價が割安に推移せし結果である是を內譯すると左の通である

價格	大正十五年中	大正十四年中
玄米	[illegible]	[illegible]
白米	[illegible]	[illegible]
其他	[illegible]	[illegible]

仁川穀物出入（廿九日）

品目	數量
搬入　籾（貨車積）俵	二、八五六
同地廻米（俵）	一、五六五
玄米（叺）	五、六七五
大豆（叺）	二、四四七
移出　白米（叺）	七、五六七
同四斗入（袋）	三、九九〇
玄米（叺）	二、三二〇
大豆（叺）	四、二三〇

京城米穀準値

丸キ四等新米　二九圓五〇
白米鮮値　三二圓〇〇
仁川正米一等白米　三三圓一〇

商況

◎商況◎

大豆 焦付長湍一五圓四〇錢汗一五圓三〇通醸一五圓五〇錢の焦付

綿糸布界閑散

京城 降雨の爲閑散相場保合內地三品高響かず

釜山 市況良好需要季節だけに賣行良く在荷少し

內地 南洋印度方面の大口引合あり滿洲相實崩し模様紡績賣り遊り市況良好最早大して安値はないと思はる

綿糸布（聯合會七日）▲三エー二三三▲人參二〇三▲大エ二〇五▲金剛山一八六▲双口一三七▲鐵管一七〇▲飛犬一〇四扇面一八三双女一七六

外糖 ▲キユーバ實物三弗八分の三▲ジヤワ糖一月限一四志ギルダ十六分の七▲倫敦糖一月限一九志一片三分の一

外糖　ジヤワ　十四ギルダ十六分七　キユーバ　三弗八分三　ロンドン　十九志一片三分一

合商狀 京城 精糖氣配變りなし、卅三圓九十錢から卅四圓唱へ　大阪（分蜜）七日前場寄十六圓〇二錢大盤に於て初相場より保

硫安（京城）變りなし仁川沖渡し百五十圓未だ取引なし

豆粕（京城）安東物（三日物）一圓九十三錢見當强保合（京城相場二圓〇七錢）

鐵道不用地拂下

鐵道不用地賣拂は昨年中にも湖南線其他に於て相當多數賣拂が行はれた本年は一月中に京義線開城驛構內其他にて一萬二千坪及土城附近に於て約五萬坪を賣拂を爲すことに決した、因に開城の方は宅地もあり耕作地もあり土城の方は主として耕地で相當注目されて居る

▲グロ四五▲ブリ一二▲サバ一五▲ボラ一八▲ヒラメ一六▲タコ一七▲アワビ二八▲チヌ二四▲サヨリ二四

釜山鮮魚高値

七日海上シケのため未曾有の不漁に終り入魚少く各品とも高値を呼んだ市場成行相場は次の通りタヒ四〇アカダヒ三〇アワビ二〇ヒラメ二〇サワラ四〇サゴシ一八イワシ十サバ一八本日の船數七十二艘水揚高二千五百圓

鮮魚（京城魚市場七日）十貫に付圓▲タイ六〇▲小ダイ五〇▲モエビ一〇〇▲カジキ五五▲マ…

各店後合

[illegible]

前日比較

[illegible]

海外經濟電報

倫敦銀塊　二五片十六分の三
英米爲替　四弗八五仙八分の三
米棉　現物四六圓　先物四四圓十五錢高
印棉　[illegible]
紐育銀塊　五四仙八分の一
スチール株　一五四弗八分の七
アナコンダ株　四七弗八分の七
對米爲替　四八弗八分の七

鮮銀帳尻（七日）

發行高　一〇三、七〇一、一三四、〇〇
正貨準備　三四、七三七、五三〇、〇〇
保證準備　六八、〇三七、六八八、〇〇

大阪三品（七日）

[illegible]

砂糖現物（月切 S T）

[illegible]

鐵平鋼・大阪砂糖・現滿生絲

[illegible]

神戶・下關・桑名・鮮內延べ（七日）

[illegible]

釜山・群山・大邱

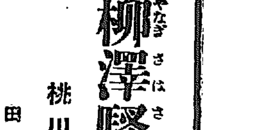
[illegible]

◎桑野仲買店　仁川府新町三丁目　電話長九三番

信託業一般　朝鮮信託株式會社　仁川本町　電話一三二番

柳澤騷動【97】

桃川如燕演　田代曉舟畫



家財は沒收

◇…それぐ御仕置…◇

大阪柳澤の藏屋敷の留守居堀田利右衞門は小池屋四郎兵衞の出した證文を見てゐて利『貴樣にこのやうな證文を出した覺えはないぞ、又他の名の下にある印章は他の實印ではない、この印には瑕疵あると見てある、察するに印判屋より出來合の物を求めたものであらうこれは子供の手遊びに用ゐるものだ』四『それは大變でございます。あなたはこのお藏の御留守居役御重役御威勢ある柳澤樣、ぶすれば三千兩、五千兩貸せばとて損することは萬に一ツもあるまいと存じ、それで御用立ましたがそれは辰五郎さまの策略であなたを借主にしたものでございませう、わたくしよりこの儀を御役場に訴へて出ましたならば、いよいよ辰五郎樣の罪

は重くなり厳しいおとがめを受けるに相違ございませぬ、なんと堀田さまあなたより淀屋の支配人にお話しなされて辰五郎さまの身にこの上罪の重ならぬやうにして頂きたいものでございます、まづ禮にいたしますにはわたくしに金子を取返して下さればそれで事は濟まりまする、どうぞわたくしの貸た金が戻りまするやう又あなたのお顏の立ちまするやう、辰五郎さまの罪の重ならぬやう、三方四方納まるは皆こなさんの胸一つ」とんだ新內の鑑蝶があるものだ、利右衞門これを聞くとハッタと睨め「黙れ四郎兵衞、よく承れ、金銀を用立るには天下の御法式に從うていたすべき事だ。十兩よりは大金と申す、まして三千兩とあらば莫大な金子、それを貸與へるには借主を呼び寄せ篤とその人體の次第を定し又印形を極め親類の者共にもよくこの事を申し開けて金子を渡すが當然これしきの事を存ぜぬその方でもあるまい然るに身元確なる辰五郎の罪ゆゑこれを目的に高利を貪らんとして此度訴へたる處このたび不屆の事にて辰五郎は町奉行の手に捕へられるにつき萬一同家闕所にならば貸金を受け取る事もならずさすれば莫大の損失を來たすによつて此方より淀屋の支配人に談判なさしめ貸金を取上げんとの策であらう。不屆至極、強て此方ば我民共に高利を以て貸つけ鬼の如き所行をいたすとの事、コレ、此奴を繩り上げて奉行所に突き出せ』と申した、イヤ驚いた四郎兵衞、御勘辨下さいましといひながら逃げやうとする處を平田運八飛びかゝつて引倒し若侍共に申付繩を打ち町奉行太田和泉守の役宅に突き出した、これで四郎兵衞の案出した計略は水の泡となつた、堀田利右衞門よ

り早飛脚を以て江戶にをる柳澤美濃守殿のもとへこの顚末を報告した、美濃守かくと聞き『先達三萬兩借用の儀を利右衞門をして淀屋に申込し處、勝手元不如意との口實を以てこの儀を斷り大いに腹を立てたまゝ安を生じた、然るに闕所に至りあまつさへ堀田利右衞門の名義を用ゐて金借りいたすなどとは以ての外なる振舞、しかと吟味いたせ』との事を町奉行太田和泉守まで申し送つた、太田は輕く諫めるつもりであつたが、柳澤侯からかういはれては手加減をする譯に出來ない、然し町人とは申せ淀屋は由緒ある者、死罪に行ふもびん然たとへ謀書謀判の罪科はあるにもせよ命は助けることにしたいと種々とりなして將軍家の裁許を得て、こゝで宣告を下したまづ辰五郎は大阪三郷お構ひ家財は沒收、高利貸小池屋四郎兵衞も家財沒收、これ又大阪三郷追放、淀屋の手代二人は主人の遊興にふけるを諫めざる段不屆至極とこれは三所お構ひ

取捌きの津田文吾、高武圓五郎、小池屋出左衞門、小倉の師匠高野喜衞門は追放、辰五郎の妻女の奴は叱り置くとふ迄し、これは咎めも輕いこの一件はこれで結末をつげたが、家に相撲したは支配人の半七と辰五郎の二人であつたが、こんな大きな騒動にならうとは夢にも知らなんだ、入捕る繩は入に捕られるとはよく申したこと、半七は這々の體で大阪を去り、辰五郎は己れの母の實家米津出羽守の許を指して東海道を下る、この途中三州岡崎にて水戶光圀公に出會いたしました。」

安くて良い品の本町電車終點前　田村百貨店　電話本局二〇〇

京城明治町二丁目　佐々木胃腸病院　入院随意　電本三八七三・一七六

美術髮　昭和美粹園　本町五丁目　香川

店員勤續者表彰

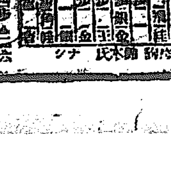
仁川仲買店員勤續者の表彰左の如し▲十年勤續表彰者（金時計）丸才店土肥千太郎、ス丸店鷲尾三郎、丸マ店吉田員▲五年勤續表彰者（銀時計）丸鳥店淺沼作、ス丸力武國貞、ス丸宇七晶

主婦の友

◇羽根布團の臭氣を拔くには◇ 羽根布團は、輕くてあたゝかでよいものですが、よく臭氣の出るものです。それをぬく法は、先に羽根の目方の一割ほどの石鹸を、五十度のぬるま湯にとかしその中に羽根をつけます。一時間したとき引上げ、過酸化水素を三十倍にうすめた液の中に、羽根をしばらくつけて引上げ、一度水洗して乾かします。これですつかり臭氣がとれると同時に、漂白も出來るのです。或はまた、過酸化マンガン加里一パーセント液を用ひて無臭に上げることが出來ます。（婦人之友より）

將棋新手合（一）

於東京市日本橋區 [illegible] 町一ノ四　將棋木將棋所
平香交△五段　小泉愛吉（東京）
香落番▲四段　鈴木新一（東京）
（圖は四八銀迄の局面）



△三四歩▲七六歩△四四歩▲二六歩△三五歩▲二五歩△三三角▲一六歩△三二飛▲一五歩△四二銀▲四八銀△六二玉▲六八玉△七二玉▲七八玉△五二金▲五八金▲四三銀（以下次號）

一月九日

▽四綠 [illegible]
▽五黃 [illegible]
▽六白 [illegible]
▽七赤 [illegible]
▽八白 [illegible]
▽九紫 [illegible]
▽一白 [illegible]
▽二黑 [illegible]
▽三碧 [illegible]

漢口の專管居留地を……【北京六日發電】漢口の排英團體は……國民黨が指揮した群衆の鼓動に……は先例を作るものであると外交界……
關男爵敍位
出不可能
米公使の歸還